

専門委員会 資料（全国募集関係）

第1回専門委員会資料より（抜粋）

（報告）

令和2年度第1回高等学校入学者選抜審議会報告	・・・・・ 1
------------------------	---------

- 1 全国募集の主なタイプ
- 2 全国募集を実施する理由
- 3 全国募集を実施する際に課している条件
- 4 市町村による支援

（審議）

1 本県の現状	・・・・・ 2
2 他道府県における全国募集の状況	・・・・・ 3
3 入学生を確保できている学校の特徴	・・・・・ 4
4 全国募集のメリット・デメリット	・・・・・ 8

第2回専門委員会資料より（抜粋）

（報告）

第1回専門委員会の審議内容について

1 全国募集検討の論点整理（確認）	・・・・・ 9
(1) 全国募集導入校の現状	
(2) 想定される効果（全国における調査結果から）	
(3) 宮城県としての基本的な考え方	
2 タイプ別の主な意見等	・・・・・ 10

参考資料

1 全国募集の具体的事例	・・・・・ 11
2 全日制課程 過去5年間の充足率	・・・・・ 31
3 公立高校ガイドブック（進学ガイド）	・・・・・ 33
4 公立高校部活動一覧（運動部・文化部）	・・・・・ 68
5 公立高校の全国募集に関する他道府県の状況一覧	・・・・・ 74
6 公立高校入学者選抜における県外からの募集に関する条件	・・・・・ 76
7 宮城県公立高等学校入学者選抜における県外受験のルール	・・・・・ 81
8 県立高等学校の通学区域に関する規則（教育委員会規則）	・・・・・ 81

第1回専門委員会資料より

報告

令和2年度第1回高等学校入学者選抜審議会報告

県外からの募集を実施しているのは、**35道府県341校**

※令和3年度
36道府県

1 全国募集の主なタイプ

① 地域との連携による取組を主とする募集

地元自治体からの全面的なサポートを受けて、地域を題材とした課題解決型探究学習、自治体による教育課程外の体験学習等を実施

例：岩手県立葛巻高校「くずまき山村留学制度」、山形県立遊佐高校「自然体験型留学支援制度」、

島根県立隠岐島前高校「島留学」、宮崎県立飯野高校「えびの市飯野高校支援事業」 等

② 全国的に珍しい学科、特色のある取組をしている学校で募集

例：滋賀県立信楽高校総合学科・信楽焼、長野県立白馬高校国際観光科、

岩手県立種市高校海洋開発科 等

③ 特定の部活動での活躍を期待した募集

例：岐阜県立海津明誠高校ヨット部、三重県立白子高校卓球部・剣道部（女子）、

京都府立須知高校ホッケー部、栃木県立日光明峰高校アイスホッケー部 等

④ 特に条件を設けない募集

例：秋田県（全高校において前期選抜で募集人数の10%設定）

2 全国募集を実施する主な理由

○少子化により、小規模校での定員確保や教育活動の活性化に困難を感じているため

○学校、地域の活性化のため（自治体からの要望含む）

○特定の部活動における競技力向上のため

3 全国募集を実施する際に課している条件

○過去数年の平均志願倍率等 例：過去3年平均志願倍率0.80倍未満（愛媛県）

○身元引受人の確保（多数の道府県が条件として設定）

○特色ある取組み（県内で唯一の学科を有する又は地域との連携による教育がなされている 等）

○一般公共交通機関がなく、寮などがある学校が対象（福島県）

4 市町村による支援

○経済的支援（入学準備金、部活動費補助、下宿費補助、交通費補助 等）

○環境支援（公営塾設置（学習面）、寮の整備（生活面） 等）

○身元引受人の紹介（教育長や自治体の首長が身元引受人になる場合もある）

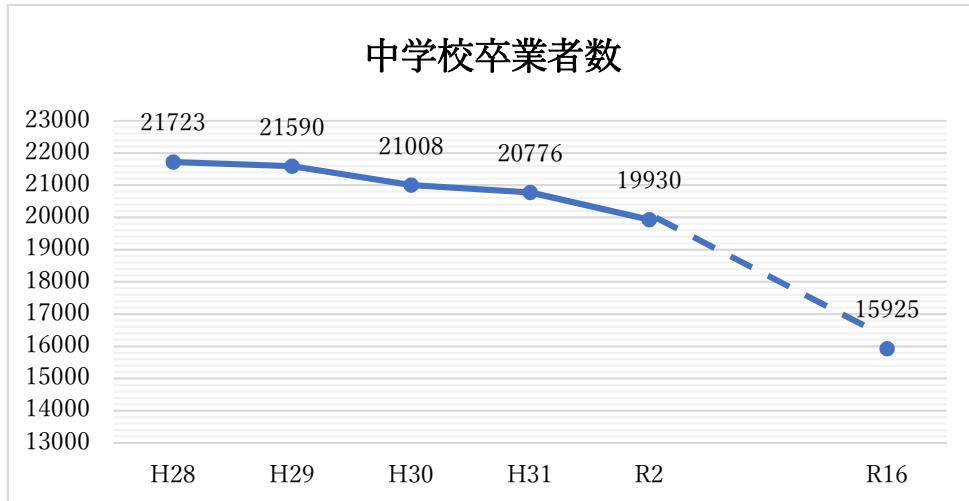
○探究活動や課外活動等における連携

審議

1 本県の現状

○中学校卒業生数

H28 : 21,723人 → R2 : 19,930人 → R16 : 卒業見込数 15,925 (R2から約4,000人の減少)



○充足率

H28 : 0.95 → R2 : 0.89 (-0.06)

[宮城県の受験者数等の推移（全日制課程のみ、H31以前は後期選抜）]

	H28	H29	H30	H31	R2
中学校卒業生	21,723	21,590	21,008	20,776	19,930
募集定員	14,760	14,720	14,560	14,520	14,280
受験者数※1	12,114	11,753	11,041	11,750	14,470
受験倍率	1.24	1.20	1.15	1.10	1.03
合格者数※2	14,055	14,013	13,707	13,366	12,668
充足率※3	0.95	0.95	0.94	0.92	0.89

※1 H28～H31は後期選抜のみ

※2 H28～H31は前期選抜+後期選抜+連携型選抜

※3 合格者数÷募集定員で算出

○全国募集によって見込まれる効果

- ①学校の魅力アップ
- ②地域の活性化
- ③全国的に特色のある取組をしている学科での学び
- ④特定の部活動の競技力向上
- ⑤生徒数の確保

2 他道府県における全国募集の状況

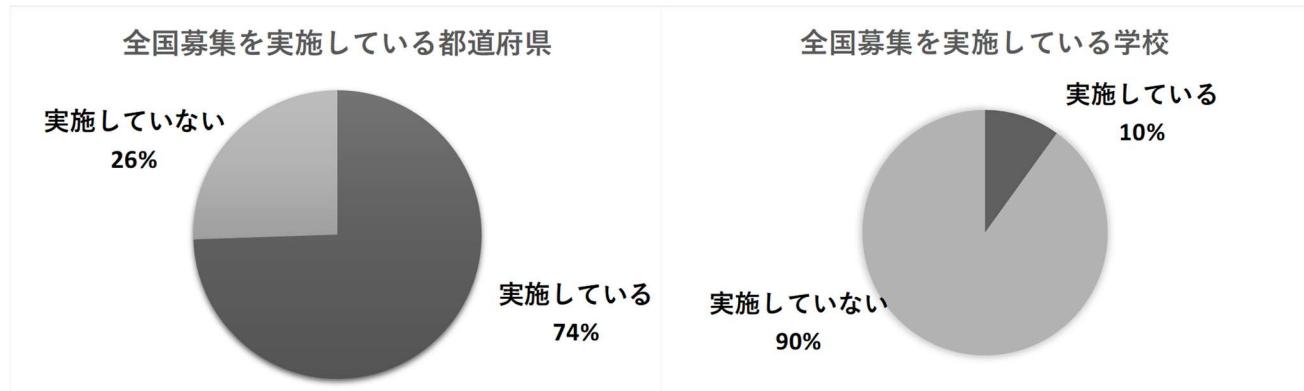
(1) 全国の実施状況

- ・47都道府県中 35都道府県、3425校中 341校で導入済（令和2年度入試）

※未実施の都府県：宮城、青森、埼玉、千葉、富山、福井、愛知、香川、佐賀、沖縄、大阪、東京

→青森は検討中（早くて令和5年度から導入）

香川は平成3年度入試から導入



文部科学省「公立高等学校入学者選抜における県外からの募集実施状況」（令和2年度）より

(https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kaikaku/1408750.htm R2.9.1)

※現在、リンク切れ

(2) 東北の実施状況

- ・4県で導入済、2県で検討中（令和3年度現在）

県名	実施校数	学校名（学科）	定員	県外枠
岩手	9校	葛巻（普通科）	80	-
		大迫（普通科）	40	-
		水沢農業（農業科学科）	40	-
		種市（海洋開発科）	40	-
		平館（普通科）	40	4
		（家政科学科）	40	4
		住田（普通科）	40	4
		遠野（普通科）	160	3
		遠野緑峰（生産技術科）	40	4
		（情報処理科）	40	4
		大槌（普通科）	80	4

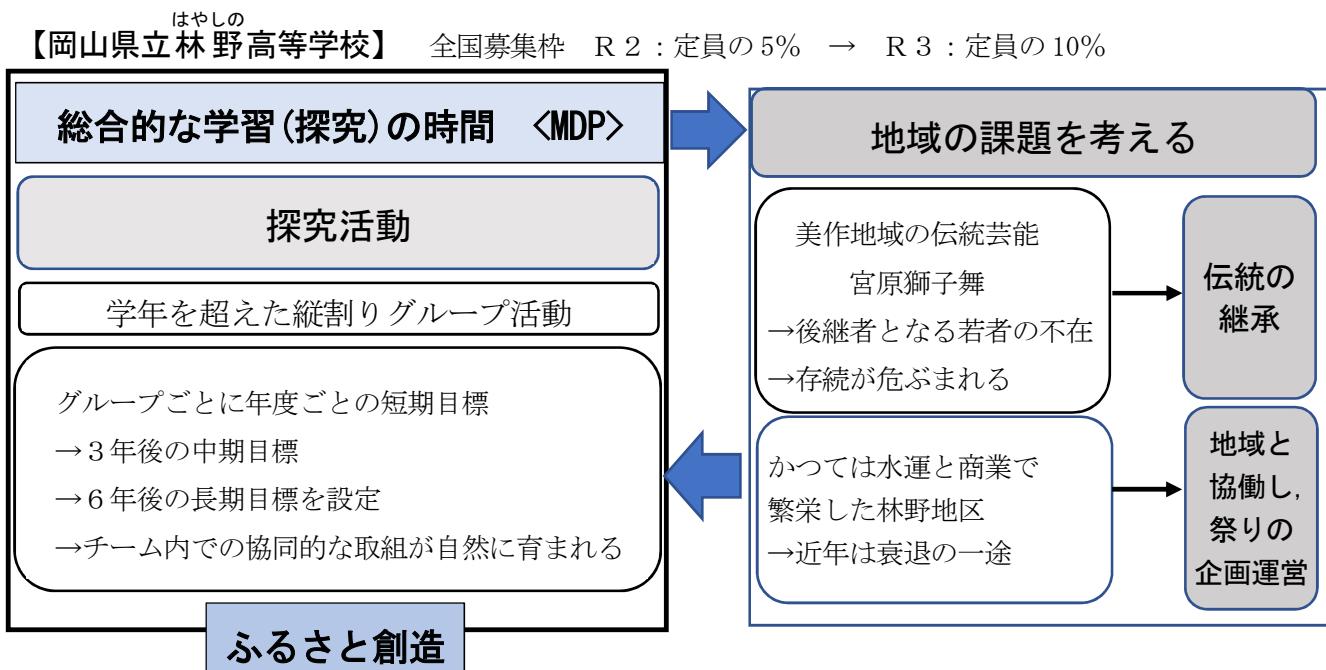
県名	実施校数	学校名（学科）	定員	県外枠
秋田	47校	前期選抜で全ての学校で実施 前期募集人数の10%		
山形	2校	加茂水産（海洋技術科）	40	志願者数の合 計が入学定員 を超えた場合 に制限
		（海洋資源科）	40	
		遊佐（総合学科）	40	
福島	4校	川口（普通科）	40	-
		南会津（普通科）	70	-
		只見（普通科）	40	-
		ふたば未来学園（総合学科）	160	-
青森		教育委員会において、導入を検討している		

3 入学生を確保できている学校の特徴

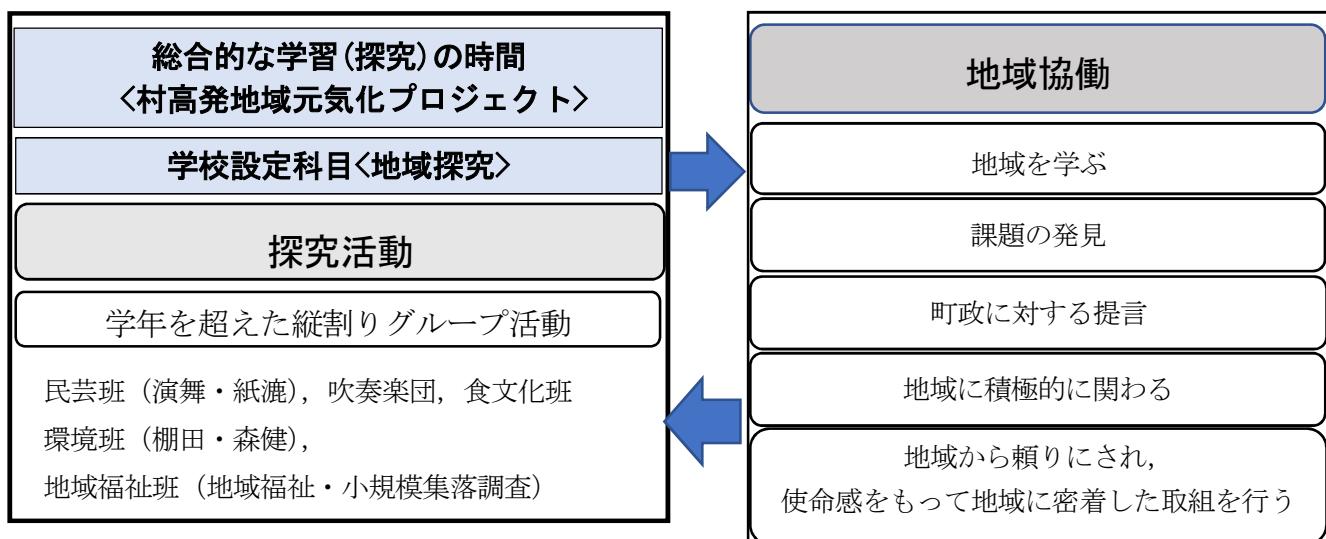
(1) 学校の取組

イ 地域との連携による取組をしている例

地域を題材及びフィールドとした課題解決型探究活動（総合的な探究の時間等）・学校設定科目が充実している。



【兵庫県立村岡高等学校】 全国募集枠 地域アウトドアスポーツ類型において定員80人の50%



□ 全国的に特色のある取組をしている例

【滋賀県立信楽高等学校】 全国募集枠 総合学科セラミック系列・デザイン系列 定員 80 人中 5 人

信楽焼きの伝統技法を学ぶ。野焼き体験学習・登り窯作品制作と焼成体験・海外アーティストによる講義と技術指導を地域の方と共に学習する。

セラミック系列の授業

1年では系列に分かれずに全員同じ科目を受講する。その中にはセラミックやデザインの基礎的な実習科目も含まれる。授業での様々な体験を通して2年からの系列を決定していく。

2年のセラミック系列の授業では、手びねりやロクロ、タタラ成形や絵付けなど陶芸と美術の基礎を学ぶ。

3年生では、2年で学んだ経験をもとに各自の興味と進路に応じたコース（手びねり、タタラ、ロクロ、立体造形）に分かれ、専門的な技術と知識を学ぶ。

【長崎県立対馬高等学校】 全国募集枠 国際文化交流学科 40 名

国際文化交流コースを前身として、令和元年度に発足。「全国の公立高校で唯一韓国語を専門的に学べる学校」であり、離島留学制度を活用して、県内外各地から毎年多くの生徒が入学してくる。韓国と近いという地理的、人的な利点を活かした教育を行っている。

韓国語を専門的に学ぶ

ネイティブによる韓国語の授業に加え、専門家による出張講義や、海外の学生との韓国語や英語を用いた遠隔交流の機会を設けている。12泊13日の釜山韓国語研修で、語学力の向上、異文化理解、国際感覚を養う。韓国の大学への進学実績も豊富。

ハ 特定の部活動での活躍を期待した例

【岐阜県】 県全体で、全国大会における上位入賞を目指せる部活動の強化を図っている

○不破高校	スポーツチャンバラ	R1 長剣（3～4級）世界選手権準優勝
○海津明誠高校	ヨット	H29 愛媛国体少年男子第5位 少年女子第3位
○関有知高校	ライフル射撃	R2 全国高校スポーツ射撃競技大会 第3位
○東濃高校	ロボコン	H31 WRO 全国決勝大会 第7位
○飛驒神岡高校	ロボット	

(2) 地域の取組

地域による就学・生活のサポート体制、教育課程外の活動が充実している。

支援項目	内容
就学・生活 のサポート	<p>【経済的支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○入学準備金 10万円を給付（愛媛県立弓削高校[越智郡上島町]） ○部活動費補助 部活動強化費・合宿費補助（宮崎県立飯野高校[えびの市]） ○下宿費補助 月額3万円まで補助（長崎県立松浦高校[松浦市]） ○交通費補助・通学支援 通学困難地域や管外の生徒に月額5千円 (宮崎県立飯野高校[えびの市]) ○奨学給付金事業 成績優秀な生徒に月額2万円の奨学金を給付 (宮崎県立飯野高校[えびの市]) ○学力向上等支援 検定料・模試・教材費の補助 <p>【環境支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○身元引受人の紹介 教育長や自治体の首長が身元引受人になる場合もある ○公営塾設置（学習面） ○寮の整備（生活面）（愛媛県立上浮穴高校[上浮穴郡久万高原町]） ○留学事業
課外活動	<p>【探究活動や課外活動等における連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高原牧場での自然体験、酪農体験、イベント事業へスタッフとして参加等 (岩手県立葛巻高校[岩手郡葛巻町]) ○市による起業家育成プログラム、起業家シミュレーションへの参加 (宮崎県立飯野高校[えびの市]) ○まちごとキャンパスプロジェクト 地域がひとつとなって生徒に職業体験(インターン)や学習支援を行う (島根県立島根中央高校[川本町]) ○地域課題解決に取り組むことができる特色ある科目を設置→地域学習の機会を確保 <ul style="list-style-type: none"> ・産業社会と人間 (室戸の魅力を理解することを目標に外部講師を活用・地元企業で全員が職場体験を行い、地元の人との交流を深化) ・課題研究（自分が興味関心がある分野の課題を見つけ、課題解決する） ・ジオパーク学（室戸ユネスコジオパークに関係する課題を見つけ、課題解決する） それぞれにおいて、室戸ジオパーク推進協議会、学校運営協議会、地元企業、団体と協働し、教育を推進 (高知県立室戸高校[室戸市])

(3) 広報活動の充実

全国の生徒への周知に力を入れている。

○ P R 動画の作成（愛媛県）

3～6分程度の動画を各校が生徒主体に作成し、えひめネットテレビに公開

○パンフレットの作成（複数）

各校の特色を盛り込んだカラー・パンフレットを作成

○（一財）地域・教育魅力化プラットフォームが主催する「地域みらい留学」フェスタの活用

- ・地域みらい留学・・・都道府県の枠を越えて、各地域にある魅力的な公立高校に入学・留学する制度
- ・地域・教育魅力化プラットフォームが、島根県教育委員会と共に、総務省・文部科学省からは後援をもらって「地域みらい留学」フェスタを実施
- ・広報のノウハウに長けており、「地域みらい留学」フェスタには、県外へ入学したいと考えている中学生が多く集まる。令和2年度は、7月～10月まで合計4回実施。
- ・登録料は年間80万円。令和2年度現在、68校が登録。広く多様なネットワークを生かした広報活動とサポート。
- ・登録料の費用の捻出は、自治体（地方創生推進交付金によって、国から半額補助）やOB会費

※以下は一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォーム提供資料より

全国生徒募集の課題と提供できる価値

全国生徒募集を行う全国の各高校・地域の声から広報に関わる課題が大きい状況。

→全国生徒募集(地域留学)を実施する26道県55高校・地域／都市部の2000中学校／メディア／塾／国／民間等の広く多様なネットワーク・ノウハウを活かして広報プロセスを最適化

全国生徒募集を行う高校・課題

広報

- 全国募集をはじめたものの、地域の高校進学に興味を持っている中学生／保護者に会えない
- 自校の魅力をどのように伝えたら良いかわからない、魅力を言語化できない
- 自校のみで広報イベントを企画すると、教員や担当者の負担が大きすぎる

課題を解決する“打ち手”

広報プロセス
最適化

意思決定者（中学生・保護者・中学校）に リーチできるネットワークの広さと種類

- ・全国生徒募集を行う26道県55高校・地域
- ・全国都市部の中学校2000校（ほぼすべて）
- ・NHK含む全国・ローカルメディア掲載実績
- ・私塾ネットワーク200団体
- ・内閣府／総務省／文科省の後援
- ・民間（三菱UFJリース＆コサイン・リカルト・オプト・ゲーゲル等）
- ・地域留学に価値を見出す著名人100名、卒業生・在校生500名、保護者500名

地域進学に興味ある生徒・保護者 1000組2000名以上を集めるノウハウ

- ・在校生／卒業生／保護者の声をもとに調査し、高校選択の意思決定者に刺さる広報戦略を設計
- ・集客施策（チラシ・WEB広告・メディア等）
- ・全国生徒募集を行う高校・地域を集約したWEBサイト制作

4 全国募集のメリット・デメリット

○メリット

県内生徒	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>多様な価値観</u>に触れることで、<u>視野が広がる</u>。 ・意欲の高い県外生徒の入学により、<u>刺激</u>を受けて<u>自らの意欲が高まる</u>。 ・新たな人間関係の構築と交流の拡大、課題解決学習などを通して、大きな成長が期待でき、<u>コミュニケーション能力が育成される</u>。
県外生徒	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>多様な価値観</u>に触れることで、<u>視野が広がる</u>。 ・地域の人々に支えられながら、<u>一人一人を大切にする教育</u>を受けられる。 ・<u>地域の歴史・文化の中で伸び伸びと成長</u>できる。
高 校	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒数が確保されることによる<u>教育活動の充実</u>。 ・特色ある教育課程によって<u>魅力ある学校へ（魅力の再発見）</u>。 ・<u>部活動の活性化</u>。 ・地域との連携が深まる。
地 域	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>地域活性化（魅力の再発見）</u>や<u>経済効果</u>。 ・学校との連携が深まる。 ・卒業後に、地域の良さを発信、<u>将来的な定住・移住</u>につながる。

○デメリット（課題）

県内生徒	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>価値観の違い</u>から、<u>県外生徒との衝突</u>が起こりうる。
県外生徒	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>価値観の違い</u>から、<u>県内生徒との衝突</u>が起こりうる。 ・保護者の意向が強いと、<u>本人の希望とのミスマッチ</u>が起こりうる。
高 校	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>生徒同士の衝突等、トラブルへの対応に追われ、本来の教育活動に支障が出る</u>場合がある。 ・学校の特色が見えづらく、受験生が集まらない。 【例】：特色ある科目を開設するも、選択科目でしかないため、特色になりきれなかった
地 域	<ul style="list-style-type: none"> ・寮がない場合の<u>下宿先の確保</u> → 2年目以降の確保に課題 【例】：三重県立飯南高校 〔確保に向けた取組〕 <ul style="list-style-type: none"> ・地域振興局と連携し、ビラを全戸配布（2回） ・住民説明会を開催 ・在校生生徒にも配布 ・新聞にも掲載してもらう <p>「いいことだとはわかっていても、よその子どもを預かる責任の重さを感じてしまって二の足を踏んでしまっているようだ」</p> ・<u>費用面の負担</u>が大きく、受験生の生活がサポートされていない。 【例】：（複数校）アパート等は県外生徒が各自で手配 ・<u>広報のノウハウ</u>がない、広報をするにも負担が大きい。 →「地域みらい留学」は効果的だが、年間80万円という費用負担が大きい これを高いと見るか、安いと見るか

第2回専門委員会資料より

報告

第1回専門委員会の審議内容について

1 全国募集検討の論点整理（確認）

（1）全国募集導入校の現状

少子化の進行に伴い、地方の高校においては、学びの質の維持が困難となる懸念がある。

（2）想定される効果（全国における調査結果から）

① 学校の魅力化 全国から生徒を集めるにあたり、学校自体の魅力化に取り組む契機となる。

② 地方自治体の活性化 魅力の再発見や将来的な移住・定住、広報への期待

（3）宮城県としての基本的な考え方

「県内の生徒のためになるものかどうか」



県立高校は県内の高校生のためのもの

⇒しかし、生徒数が県全体で減少傾向

⇒再編を進める一方、生徒数を増加させる手立ても必要

⇒県外の生徒に対しても門戸を開くことが解決策の一つになりうる

県内生徒への有効性

- ①多様な価値観に触れることで視野が広がる
- ②意欲の高い県外生徒からの刺激
- ③コミュニケーション能力の拡大
- ④充足率の低下を鈍化させ、学校の活力を維持

懸念される事項

- ①県内生徒の入学機会を奪う可能性
- ②価値観の異なる生徒との衝突等

解決策

- 募集定員の充足率等による条件設定が考えられる。
募集方法についても工夫が必要か。
- 教員のサポート
地域のサポート
身元引受人との連携



懸念される事項の解消により

学びの質の維持に効果有

2 タイプ別の主な意見等

タイプ	有効性	懸念される事項
学校の魅力アップ 地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・地方の高校の魅力再発見、磨き上げの契機として ・本県の特色である水産業、農業、林業等の学びを残す必要性 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村の全面的なバックアップは必須 ・トラブルが起きたときの対応（制度として整備が必要）
<i><このタイプの例></i>		
志津川高校 中新田高校 等		
全国的に 特色のある学科 (特色のある学び)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害科学科、観光科等の取組は、他県にも広めたい特色あるもの ・探究的な学びなど、特色ある取組をしている学校なら有効 	<ul style="list-style-type: none"> ・倍率の高い仙台圏内での導入は、県内生徒にマイナス
<i><このタイプの例></i>		
多賀城高校 災害科学科 松島高校 観光科 宮城野高校 美術科 白石高校 看護科 等		
特定の部活動の 競技力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊な競技、分野であれば有効 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者の異動の可能性等、責任を持って指導する体制が取れない可能性 ・3年間責任を持つこと、将来を見据えることができるか
<i><このタイプの例></i>		
公立高校部活動一覧 下記は県内で5校未満の競技 体操（柴田・本吉響）、男子新体操（名取・涌谷） アーチェリー（仙台工業・登米総合産業） ボクシング（宮城農業）、相撲（宮城農業・加美農業・水産・気仙沼向洋） ボート（塩釜・石巻・石巻工業・佐沼）、なぎなた（古川黎明） カヌー（中新田・鹿島台商業・登米・石巻商業） ホッケー（築館・迫桜）、銃剣道（南郷）、少林寺拳法（仙台一、塩釜） 自転車競技（仙台商業・古川工業・小牛田農林）、水球（柴田）		
条件なし →賛成意見なし		<ul style="list-style-type: none"> ・倍率の高い学校もある中で、一律実施はそぐわない

全国募集の具体的事例

1 地域との連携による取組をしている例

○岩手県立葛巻高等学校

学科等	○普通科 80 名
募集・出願について	○平成 27 年度から募集 ○出願者数 H27:1 名, H28:2 名, H29:3 名, H30:3 名, H31:11 名, R2:16 名 ○岩手県岩手郡葛巻町の「くずまき山村留学生」の候補者となること。 このときに、身元引受人についても町で審査し、いない場合には葛巻町長等が身元引受人となり、学区内の生徒として出願する。
教育活動について	○ 地域系部活動「ばず部」 ○町内の 3 中学校との間で葛巻地域連携型中高一貫教育を実施。 ○くずまき高原国際交流推進協議会主催で毎年 5 名程度ドイツ研修
進路について	○令和元年度実績 4 年制大学 12 名(国公立 10 名), 短大 2 名, 専門学校 14 名, 就職 20 名
その他	○ 葛巻町の全面的な協力 があり、あらゆる面でサポートしている。 ○希望する生徒は、 まちづくり事業の一環 として、観光地域づくり法人「くずまき型 DMO」の「若者・高校生部会」に所属し、 町の若者と共に葛巻町の課題を研究 する。 ○町が 3 年間の日々の暮らしのサポート、 酪農体験活動 の提供を行っている。 学生寮の建設、制服購入費助成、公営塾への参加等。 ○広報についても、「地域みらい留学」に登録。 ○ 高校魅力化コーディネーター が、 高校と地域を結んで積極的に関わっている 。

ゆざ

○山形県立遊佐高等学校

学科等	○総合学科 40 名
募集・出願について	○平成 30 年度から募集 ○出願者数 H30:0 名, H31:0 名, R2:5 名 ○身元引受人がいない場合は町長が身元引受人となっている。
教育活動について	○ 半年間週 1 日町内の事業所でのインターンシップ を行う「デュアル実践」、 地域との連携を重視した「地域デザイン」
進路について	○令和元年度実績 4 年制大学 1 名, 短大 1 名, 専門学校 4 名, 就職 24 名
その他	○遊佐町が夏に体験型のオープンキャンパスを実施するなど生徒募集をして、R2 には 5 名となった。その他、遊佐町から多大なる支援(制服運動着等購入費用 7 万円, 通学支援, 研修受講料支援, 普通自動車運転免許取得支援 6 万円など) ○全国募集の条件(要項を定めている) ①過去 5 年間定員を満たしていないこと。 ②県内で唯一の学科であること又は地域と連携していること。 5 年ごとに見直しする。令和 2 年 5 月に承認された。 ○県主導では成功しない。県では全国募集の通知を各都道府県に行うが、各校の広報自体は学校と自治体で協力して行う。「地域みらい留学」に登録。

	○コーディネーターの存在
○宮崎県立飯野高校	
学科等	○普通科 80 名, 生活文化科 40 名
募集・出願について	<ul style="list-style-type: none"> ○平成 31 年度から募集 ○出願者数 H31:0 名, R2:4 名 ○身元引受人は自治体で確保する。
教育活動について	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度) ○小中高一貫校 ○「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」採択 R1～ 活動実績を全国へ発信, 全国大会で上位入賞。 ○えびの市による「起業家育成プログラム」(9回), 起業家シミュレーション等に生徒が参加。
進路について	<ul style="list-style-type: none"> ○令和元年度実績 4年制大学 30 名 (北九州市立大学他), 短大 12 名, 専門学校 25 名, 就職 20 名
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○えびの市から学校存続の要望があった。 ○えびの市による支援が充実している。 ○R2 は「地域みらい留学」に登録 (県・市・同窓会で 10 万ずつ負担, R2 は 80 万になり県で全額負担) し, 県・学校職員・市の担当で参加しブースで広報。そのときに参加していた生徒が受験した (東京 2, 関西 1, 山口 1)。 ○特色ある取組, 受け入れ体制が必要。
○島根県立隱岐島前高校	
学科等	○普通科 80 名
募集・出願について	<ul style="list-style-type: none"> ○平成 22 年度から募集開始。平成 24 年度から学級数増。 ○出願者数 H20:1 人, H21:0 人, H22:5 人, H23:8 人, H24:32 人, …, H27:24 人, H28:25 人, H29:25 人, H30:30 人, H31:33 人, R2:42 人 ○身元引受人の確保
教育活動について	<ul style="list-style-type: none"> ○島留学 ○「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」採択 R2～ 活動実績を全国へ発信, 全国大会で上位入賞。 ○公営塾
進路について	<ul style="list-style-type: none"> ○令和元年度実績 4年制大学 31 名 (東京学芸大学他), 短大 5 名, 専門学校 15 名, 就職 7 名
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○「地域みらい留学」に登録している。 ○教育課程外における地域と関わる「夢ゼミ」 (公営塾における活動)

○島根県立島根中央高等学校

学科等	○普通科 90 名コース制（人文科学、自然科学、地域デザイン）
募集・出願について	○身元引受人の確保（川本町長が一括して引き受けている） ○出願者数 H30:23 人, H31:31 名, R2:24 名
教育活動について	○ 地域に学ぶカリキュラム ○ まちごとキャンパス学習 ：週 1 回インターンシップ ○ ふるさと学 1 学年：地域の課題、体験学習、周辺自治体の観光協会の協力、ガイドブック作成 2 学年：チームビルディング活動、サロン経営 3 学年：商業的視点から地域を考察 ○ 地域系部活動「しまんーChu♡！」 地元川本町、隣接する美郷町および桜江町を活動の場として地域に関わりを持ちながら、地域への理解と愛着を深め、地域の活性化を図る
進路について	○令和元年度実績 4 年制大学 31 名（国公立 6）、専門学校 24 名、就職 17 名
その他	○生活をサポートする「まち親」制度、自治会活動への参加も。 ○寮が 2 つ ○後援会から東京研修、県外大学へのオープンキャンパス参加補助

○島根県立津和野高等学校

学科等	○普通科 80 名
募集・出願について	○身元引受人の確保 ○出願者数 H30:11 名, H31:4 名, R2:21 名
教育活動について	○T-PLAN（総合的な探究の時間） <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の大人と 1 対 1 で対話する「トークフォーカスダンス」 ・ 地域の方を講師にした「ブリコラージュゼミ」 ・ 地域課題の解決に取り組む「プロジェクトウィーク」など ○ 地域系部活動「グローカルラボ」 地域で実現したいことを実施。 ○町営無料英語塾「HAN-KOH」
進路について	○令和元年度実績 4 年制大学 33 名（国公立 7）、短大 6 名、専門学校 19 名、就職 10 名
その他	○H31 卒業生が推薦で東大合格（神奈川県の進学校からの再入学）

ゆ げ
○愛媛県立弓削高等学校

学科等	○普通科 40 名
募集・出願について	<ul style="list-style-type: none"> ○平成 30 年度から募集 ○出願者数 全校生徒 82 人中県外留学生 8 人（2 年目） ○県外からの出願者について、入学を許可する数を募集人員の 15%以内とする。
教育活動について	<ul style="list-style-type: none"> ○習熟度別講座（1 年国数英） ○進路（就職 or 進学）に応じたコース・科目選択（2 年） ○総合的な探究の時間「しごと創造学」「地域仕事学」「キャリア創造学」で地域活性化、地方創生を担うグローバルな人材の育成 ○自学自習の支援（Classi 導入・教員によるサポート） ○上島町公営塾「ゆめしま未来塾」（高校内に開設）
進路について	<ul style="list-style-type: none"> ○令和元年度実績 4 年制大学 10 名（国公立 6 名）、短期大学 3 名、専門学校 9 名、就職 3 名
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○上島町の全面的な協力があり、あらゆる面でサポートしている。 ○入学支援金 10 万円、通学定期購入費全額補助、通学用自転車購入費補助 1 台につき 1 万円、部活動費用（旅費）の補助 ○令和 3 年 4 月に新しい寮を設立（自転車で 5 分） 同県で新しい寮を設立後、志願者が 0 → 6 に増加した上浮穴高等学校 ○広報については、「地域みらい留学」に登録。

2 全国的に特色ある取組をしている例

○長野県立白馬高等学校

学科等	○国際観光科 40名
募集・出願について	<ul style="list-style-type: none"> ○H28から国際観光科を新設。全国募集を始める。 ○2年次から国際コースと観光コースに分かれる。 ○国際コースは、大学の観光学部、外国語学部などへの進学を目指す。 ○観光コースは、卒業後に旅館・ホテルや観光団体などへの就職を目指す。 ○H28：13名、H29：18名、H30：15名、H31：22名
教育活動について	<ul style="list-style-type: none"> ○ニュージーランドへの15日間ホームステイ海外研修（希望者） ○台湾への4泊5日海外修学旅行・中国語での日常会話実践 ○BST（ブリティッシュ・スクール・イン・東京）との交流 ○英語だけで終日過ごす「イングリッシュデイ」 ○地域課題をテーマにした課題解決型学習を実践 ○地域をフィールドとした学習活動の推進のため「白馬SDGsラボ」の設置 ○白馬高校型デュアルシステムで、観光の座学とともに、地元企業での実習 ○高校生ホテル 村内の宿泊施設を借りて、1泊限定でホテルを実際に運営
進路について	<ul style="list-style-type: none"> ○令和元年度実績（全体） 4年制大学21名、海外への大学進学2名（マレーシア・北米）、 短期大学7名、専門学校14名、就職11名
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○公営塾あり（通塾費月3千円～8千円） ○寮あり（月5万円） ○学校運営協議会（コミュニティ・スクール）設置で、地域との連携の深化

○岩手県立種市高等学校

学科等	○海洋開発科 40名
募集・出願について	○H27：7名、H28：12名、H29：13名
教育活動について	<ul style="list-style-type: none"> ○潜水と土木の基礎的知識と技術を学ぶことのできる全国唯一の学科。 ○土木系の学科としては珍しく、溶接など機械系の実習も行う。 ○実習船「種市丸」で海に出て、ヘルメットとスキューバでの潜水も行う。 ○卒業までに、生徒の9割が潜水士の資格を取る。
進路について	<ul style="list-style-type: none"> ○令和元年度実績 四年制大学4名（公立1名）、短大2名、看護系2名、専門学校14名 就職：自衛隊1名、県内10名、県外25名
その他	○日本潜水協会や海洋土木系の民間企業・団体の資金援助により生徒寮整備

○島根県立情報科学高等学校

学科等	○一括募集 120名
募集・出願について	<ul style="list-style-type: none"> ○情報システム科、マルチメディア科、情報処理科各 40 名。 ○1 年生の間を全科と呼び、自分の個性や目標に合った学科を時間をかけて選ぶ。 2 年生からは各自が選択した学科に分かれて学習。 ○全校生徒 300 人中県外生徒 5 人
教育活動について	<ul style="list-style-type: none"> ○全国唯一のマルチメディア科の存在 ○R u b y (島根県発祥のプログラミング言語)、3D、VRなど最新技術を習得 ○全国の高等学校で初の情報 IT フェアを開催。 レゴロボットやドローンをプログラミングで動かすブースなど、企画・運営を行う。 ○PBL 方式インターンシップ： 働く体験をしながら事業所の問題点を発見して解決策を考案・提案して実践へ。さらに、プレゼンテーションにて発表。 ○安来市とオープンデータの活用に関する連携授業を行っている。 ○学校所有の3Dプリンタを活用して、自分がデザインした作品製作。
進路について	<ul style="list-style-type: none"> ○令和元年度実績 4 年制大学 4 名(国公立 1 名), 短期大学 3 名, 専門学校 25 名, 就職 57 名
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○文科省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業(プロフェッショナル型)指定校 ○宿泊所あり。食事は自炊で。

○長崎県立対馬高等学校

学科等	○国際文化交流学科 40 名
募集・出願について	<ul style="list-style-type: none"> ○平成 15 年度から募集 普通科国際文化交流コースを設立 ○令和元年度から国際文化交流学科に独立 ○出願者数 H29 : 6 名, H30 : 7 名, H31 : 11 名, R2 : 15 名
教育活動について	<ul style="list-style-type: none"> ○科の独自性 ○韓国人講師による韓国語や韓国の文化・歴史の授業 ○釜山外国語大学校での韓国語研修 (2 週間) ○韓国に関する専門家等による指導 (年 5 回程度) ○総合的な探究の時間は、対馬市民や専門家と一緒に、対馬の魅力や抱える問題について議論し、その解決法を考えていく。 →新聞記事にまとめ、文化祭やフォーラムで発表
進路について	<ul style="list-style-type: none"> ○令和元年度実績 韓国の大学校などへ進学 10 名
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ユネスコスクール認定 ○里親制度または寄宿舎を利用 ○帰省費用の補助。実費の 2 分の 1 以内。年間 2 回まで。

3 特定の部活動での活躍を期待した例（令和2年度入試）

都道府県	学校名	定員	競技
【栃木県】	日光明峰高校（普通科）	無	アイスホッケー、スピードスケート競技
【岐阜県】	不破高校（普通科）	6名	スポーツチャンバラ
	海津明誠高校 (普通科・情報処理科・生活福祉科)	それぞれ 6名, 2名, 2名	ヨット
	関有知（普通科・生活福祉科）	6名, 2名	ライフル射撃
	東濃高校（普通科）	6名	ロボコン
	飛騨神岡高校（総合学科）	4名	ロボット
【三重県】	いなべ総合学園高校 (総合学科)	前8名, 後8名	レスリング(男女), バスケットボール(女) 硬式野球(男)
	朝明高校(普通科・ふくし科)	前3名, 後7名	自転車(男), レスリング(男), ラグビー(男)
	四日市四郷高校（各科）	前4名, 後6名	アーチェリー(男女)
	四日市工業高校（各科）	前7名, 後7名	陸上競技, テニス, バスケットボール, ハンドボール, ウエイトリフティング, ラグビー(以上, すべて男)
	四日市中央工業高校（各科）	前5名, 後5名	水泳(水球), 柔道, サッカー, ウエイトリフティング(以上, すべて男)
	四日市商業高校（商業科・情報マネジメント科）	前6名, 後6名	陸上競技, テニス, バスケットボール, ハンドボール, 空手道(以上, すべて女)
	菰野高校（普通科）	前2名, 後6名	硬式野球(男)
	白子高校（各科）	前5名, 後7名	卓球(男女), 剣道(女)
	稻生高校（普通科・体育科）	前4名, 後6名	水泳(水球)(男), なぎなた(女)
	津工業高校（各科）	前6名, 後6名	セーリング(男女), バスケットボール(男)
	白山高校（各科）	前3名, 後3名	硬式野球(男)
	名張高校（総合学科）	前4名, 後4名	柔道(男女)
	宇治山田高校（各科）	前4名, 後4名	相撲(男)
	尾鷲高校（各科）	前3名, 後7名	水泳(競泳)(男女)
【京都府】	北桑田高校 (普通科・京都フォレスト科)	3名, 3名	自転車競技, ワンダーフォーゲル
	須知高校 (普通科・食品科学科)	4名, 2名	ホッケー部
【奈良県】	山辺高校	募集人員 10%	馬術, ライフル
	御所実業高校	募集人員 10%	ラグビー
	榛生昇陽高校	募集人員 10%	自転車競技
	十津川高校	募集人員 10%	ボート部
【鳥取県】	日野高校	3名程度	ソフトテニス, 射撃, 郷土芸能

以上、抜粋

★地域みらい留学参加校（各校PR文より抜粋）

北海道奥尻高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	全日制 普通科 81 0
「奥尻島」にある教育資源を最大限に活かし、島をまるごと学校とみなし、地域と連携をとりながら様々な実践を進めている。	
①奥尻島で活躍する様々な分野のプロフェッショナルから課題をもらい、高校生の目線で地域創生について考える「町おこしワークショップ」	
②地震や津波などへの防災意識を高め、奥尻島の素晴らしい自然を肌で感じる「スクーバダイビング」	
③奥尻町の抱える課題とその解決策を立案する「奥尻パブリシティ本部」	
④難関大学の学生による遠隔個別指導によって、塾や予備校がないハンデを克服する「Wifiニーーー」	
⑤インバウンドを受け入れる人材を育成する「イングリッシュサルーン」	
⑥島を他校生徒との決闘の場とする「北の巖流島プロジェクト」	
⑦島留学生の生活環境を確保する「島の房暖ロッジ取次団」	
⑧連携型中高一貫教育の柱となる「メンタリングシステム」	
⑨コミュニケーションスキルを学ぶ「ピアサポートプログラム」	
⑩自分に合った勉強法を見つけ、集中して学ぶ力を育む「まなびづけ」	
⑪奥尻島在住の方が島での生活をサポートする「島おや制度」	

北海道おといねっぷ美術工芸高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	工芸科 113 21
北海道の北の方、旭川と稚内の中間の位置にある音威子府村に、公立高校として全国から美術・工芸の技術向上を志す生徒が集う、寮を完備した高校。美術・工芸の先生が6名いて、多様な分野の美術・工芸について学ぶことができ、高文連を始め、様々な展覧会で入賞。その他、クロスカントリースキー部は毎年全国大会で活躍し、オリンピック選手も輩出。音威子府村は人口725人(2019年2月末現在)の小さな村で、高校生も大切な村の一員で、村の行事にも積極的に参加。特に村民運動会には学校行事として参加して、村民とチームを組んで争い、大いに盛り上がる。他にも幼小中高の交流事業や、北大の中川研究林での森林探訪授業など、音威子府村生活を満喫できる。	

北海道礼文高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 30 0
礼文町主催の海外交流事業でカリフォルニア州に2週間程度のホームステイや現地での交流を行い様々な国際体験をする。また、礼文島の豊かな自然環境を活かした「高山植物」や「食文化」等について学ぶ。全校ボランティア活動も積極的に行っており地域の人々との交流活動も積極的に行っている。学生寮を新設。礼文島は日本の最北端に位置する離島であり、奇跡的な自然が今なお存在し、また、およそ300種類の花々が咲き乱れ別名「花の浮島」と呼ばれている。ちいさな離島ならでの特徴を活かして漁師とのつながりや、島民とのふれあいを通して知識を蓄える。	

北海道大空高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	総合学科 74 1
新設校。敷地内には寮がある。大空町の地域産業は「農業」。広大な農地の作業効率を高めるため町はスマート農業を推進。農業を身近に捉え、現状の課題を発見し、情報技術と融合させながら新たな価値を探求・創造するための学びの科目群「スマートアグリ探究」のほか、大学等の進学を視野に、入試対応に終わることなく、進学後も自己の在り方や生き方を探求していく力を育むための科目群「文理探究」など、小規模ながらも魅力ある選択科目がある。また、3年間を通じ、「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」を有機的に結ぶ探究的な学びを実践。町のすべてが探究フィールド。	

岩手県立葛巻高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 131 9
<ul style="list-style-type: none"> ・葛巻地域連携型中高一貫教育 町内3中学校との中高6年間通じた系統的、継続的指導により、中学から高校へスムーズな移行ができる。葛巻町は、周囲を1000m級の山々に囲まれた自然豊かな町で、「北緯40度 ミルクとワインとクリーンエネルギーの町」をキャッチフレーズに、「食糧・環境・エネルギー」の全ての問題解決に貢献できる町づくりを目指している。そんな葛巻町にある唯一の高校であり、生徒達は町民と一緒に町の将来のことを考えながら、地域活性化に向けた魅力的な町づくりに参画している。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・くずまき山村留学制度 葛巻町が実施している山村留学制度により、全国から集まる生徒達との交流を通して、大きな刺激が得られる。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・進路に応じたコース制 一年次から、就職等を希望するAコースと大学等を希望するBコースに別れ、進路目標の実現に向け取り組む。公営学習塾「葛巻町学習塾」が平成29年に開校され、授業料、教材費（映像教材を除く）は無料 	
<ul style="list-style-type: none"> ・海外派遣 地元企業等の支援のもと、本校生徒を対象としたドイツ研修があり、毎年5～7名の生徒がドイツに派遣される。 	

岩手県立遠野高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 400 4
<ol style="list-style-type: none"> 1 確かな学力を育むための授業改善 課題解決型学習とICTを活用した授業を推進。 2 「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト 様々な団体の協力のもと、地域の課題を発見し解決に向かう中で、課題解決能力を身に付け、自らの在り方・生き方を考える。 3 対外交流活動への積極的参加 海外交流をはじめ、学校の枠を越えて様々な活動に積極的にチャレンジ。 遠野市と本校同窓生の協力なしにはできない伝統行事「うさぎ狩り」 <p>総合的な探究の時間「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」では、地域の方々と課題解決に取り組む。 老人介護施設などのボランティア活動にも積極的に参加。</p>	

岩手県立遠野緑峰高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
生産技術科（生産科学コース、生活文化コース）,情報処理科	143
0	
1 地域と連携した教育活動	
<p>「地域資源を活用し、地域と連携した教育活動を推進し、その成果を地域に還元する」を合言葉に、両学科とも、市内外の団体・個人と連携した実践的教育活動を推進している。</p>	
2 課題探究型のプロジェクト学習	
<p>1年次では外部講師による様々な講座やフィールドワーク、2年次以降は両学科ともグループごとに課題研究に取り組んでいる。農業クラブのプロジェクト発表は4年連続全国大会に出場。</p>	
3 国際交流事業	
<p>台湾からの教育旅行生が来校するなど、アメリカや台湾の高校生と積極的に交流している。</p>	

岩手県立住田高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
普通科進学コース・普通科総合コース	86
0	
<ul style="list-style-type: none"> ・小規模であることを生かし、生徒一人一人にあったきめ細やかな教育をおこなっている。定員40名のクラスを二つに分け、習熟度別、進路希望別に授業をおこなう。小規模だから、質問がしやすく、授業の理解が進む。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・住田町に飛び出す活動がたくさんある。文部科学省から研究開発学校の指定を受けた「地域創造学」では、住田町や近隣の地域をフィールドに自らが企画運営するマイプロジェクトに挑戦。 	
<p>また、町内の保育園児の森林探検をサポートする「森のほいくえんボランティア」も人気がある。毎年、オーストラリアで、ホームステイをしながら現地の学生と交流する機会を設けている。海外派遣研修事業は、住田町から補助あり（自己負担あり）。</p>	

岩手県立大槌高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
普通科	159
0	
<p>大槌町内唯一の高校である大槌高校は、大槌町と連携し「大槌町魅力化プロジェクト」を立ち上げ、三陸地域の復興とその先の未来をリードする高校生を育てる、魅力ある学校づくりに取り組んでいる。具体的には、三陸地域の未来を担うリーダーを育てる週2時間の「三陸みらい探究」の開講や大槌高校のありたい姿を熟議する「大槌高校魅力化構想会議」など。大槌高校の未来を大人だけの問題とせず、生徒や町民全体の問題と捉え、地域が一体となって学校づくりに参画。大槌高校生と町民合わせて110名が一堂に会し、自分たちが通う学校の未来について語り合ったりした。また、東日本大震災発生時、避難所となった大槌高校で生徒と教職員が避難所運営を担ったことを契機に、「復興研究会」が発足しました。現在では在校生の約7割が所属し、以下の5つの活動をしています。</p>	
①定点観測：大槌町内180箇所のポイントから写真を撮影する活動 ②他校交流：県外の高校生との交流の機会を通じて、復興の取り組みを伝える活動 ③キッズステーション：町内の施設に訪問し、遊ぶや勉強を通して地域の子供達に笑顔と元気を届ける活動 ④防災・まちづくり：町内の防災訓練への参加や防災紙芝居の作成・発表など、防災の発展に向けた活動 ⑤広報：復興研究会の活動に関する情報発信	

山形県立遊佐高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	総合学科 107 6
昭和2年に地域の青年のために設立された遊佐実業公民学校を母体としている。以来、地域と共に歴史を重ねてきた。平成27年度入学生から総合学科がスタートし、生徒の多様な進路に対応できるよう教育課程を整えた。特色として半年間週1日、遊佐町内の各事業所で職業体験を行う「デュアル実践」という科目がある。事業所の方に継続的に指導いただくことで、仕事の厳しさや楽しさを実感することができる。遊佐町は平成28年9月に鳥海山・飛島ジオパークとして認定された。鳥海山の豊富な伏流水は遊佐町のいたる所に湧き出しており、学校のすぐ近くを流れる八ツ面（やつめ）川は、湧水の影響で夏も低温を保っている。イバラトミヨ（絶滅危惧種の淡水魚）は20°C以下の低温でしか生きられないが八ツ面川には多数生息しており、継続的にフィールドワークを行って、イバラトミヨの体長測定に取り組む。	

福島県立川口高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 79 7
<p>少人数教育の利点を生かし、「一人ひとりが光り輝く主人公」となるような教育を目標とし、生徒一人ひとりの学習や進路希望に対応したきめ細やかな指導と支援を行っている。</p> <p>また、少人数だからこそ、生徒間でも職員間でも気心が知れ、穏やかで、思いやりのある、良い人間関係が形成される。悩みの相談にもきめ細やかな指導と支援を行っている。</p> <p>豊かな自然環境とおおらかな気風、面倒見のよい教師集団のもと、勉強と部活動に一生懸命励み自分自身を磨き上げることができる学校。</p>	

福島県立只見高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 116 41
ユネスコエコパークに認定された只見町の豊かな自然環境の中で、少人数クラスの利点である生徒一人一人へのきめ細やかな教育、指導を行っている。生徒、教職員間で、みな顔も名前も気心も知れたアットホームな学校。生徒の希望する進路を実現させることを目指しての指導は、毎年100%進路実現しており、只見町からの厚い支援のもと、様々な補助を受けながら勉学にも部活動にも安心して励むことができる。	

新潟県立阿賀黎明高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 83 0
<p>コミュニティ・スクールとして、地域とともにある学校</p> <p>地域や関係機関と連携した多様な体験活動をとおして、生徒の豊かな感性と社会性を育んでいる。阿賀町とともに進める「阿賀黎明高校魅力化プロジェクト」では、公営塾「黎明学舎」の取り組みをはじめ、阿賀津川中学校との連携など、町をあげての教育活動が展開されている。</p> <p>また、新学習指導要領で求められる「社会に開かれた教育課程」の実現のために、コミュニティ・スクールとして県教育委員会の指導の下、学校運営協議会を設置し、地域の実態に合った魅力ある学校づくりを行い、生徒の成長を支援していく。</p>	

静岡県立川根高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 140 0
少人数授業やチューター制度による進路支援などきめ細やかな指導で、大学進学から就職まで、生徒一人一人の多様な進路に対応している。また、遠隔通信システム等の最新のICT機器を活用した授業を行っている。地域交流も盛んで、「川根の郷『夢』プロジェクト（夢ぶろ）」では、地域の魅力を発見するとともに、課題を発見し解決しようとする人材を育成している。	

三重県立飯南高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	総合学科 234 0
「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」（地域魅力化型）に取り組んでいる総合学科。地域を学び場とした探究活動を実践。2年次からは、自分の進路希望、興味関心に応じて、郷土・環境、介護福祉、総合進学、コンピュータの4つの系列から1つを選択し、より専門的な学びをおこなう。2021年度から初めて県外からの生徒を募集。	

三重県立昂学園高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	総合学科 191 0
全国唯一の県立で全寮制の総合学科の高等学校。三重県内全域と県外から集まつた生徒たちが、大台山系の山々に囲まれた豊かな自然環境のもと、特色ある5つの系列（国際交流、総合スポーツ、美術工芸、生活福祉、環境技術）で学ぶ。2020年入学生から県外からの生徒を募集。	

滋賀県立信楽高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	総合学科（セラミック系列・デザイン系列） 192 5
信楽高等学校の総合学科は「セラミック系列」「デザイン系列」「普通系列」の3つの系列があり陶芸を中心に学ぶ。「セラミック系列」とデザインから美術までを学ぶ「デザイン系列」では全国募集を実施し、「アート留学」と名付けている。2つの系列では少人数で基礎から応用まで学び、一人ひとりの夢の実現をサポート。1年次生全員がセラミックやデザインの授業も含む共通の科目を学ぶ。2年次生全員が共通して受ける授業と、系列ごとに分かれて受ける授業がある。系列ごとの専門的な学習を深めていく。3年次生系列ごとの専門分野をより深く学ぶと同時に、進路希望に応じた様々な選択科目によって一人ひとりの進路実現を目指す。	

兵庫県立村岡高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	地域アウトドアスポーツ類型 185 4
兵庫県北部の山間部に位置し、関西随一のハチ北スキー場の麓にある。1学年2クラスの小規模校。2014年度より地域アウトドアスポーツ類型(地域創造系・アウトドアスポーツ系)を設置、全国募集を行い地域になくてはならない学校を目指して教育活動を展開している。	

奈良県五條市立奈良県立五條高等学校 賀名生分校	2019年度 全校生徒 県外留学
	農業科 38 -
市町村比較で柿生産高日本一を誇る五條市西吉野町にある昼間定時制の小さな高校で修業年限は4年。地元農家から学ぶ実習や3年生からスタートする平日の就労を通して、実践的な農業生産技術を習得。また4年生の希望者を対象に、毎年7月、北海道余市町の農家で10日間の現場実習を行っている。昭和41年から始まったこの実習は、50年以上続く伝統ある実習で、やり終えたときの充実感は何ものにも代えがたい喜びとなる。	

和歌山県立串本古座高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 219 8
本州最南端の町である串本町・古座川町の周辺地域にある自然・文化などの学習を通じて、地域に貢献できる即戦力の人材を育成する地域未来創造コース。地域の豊かな自然や文化、歴史を学び、水産・観光等の地域資源を活用したさまざまな体験を通して、地域活性化を考え地域に貢献するとともに、グローバルな視点を持ち、主体的・協働的に行動するローカルリーダーの育成を目指している。	

鳥取県立青谷高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	総合学科 198 1
たくさんの選択科目の中から自分の興味・関心・進路希望に応じた科目を選択して学習可能。2年次から4つの系列に分かれるが、自由選択の科目もある。1年次の選択は3通りだが、2年次の選択は最大540通り、3年次の選択はなんと14000通りを超える。2年次の「青谷学」において、地域の方を講師として招き、地域の魅力を再発見して自分たちで課題を発見。3年次には、2年次に発見した魅力を発信するとともに課題について深く調査研究する。その成果も地域の方に発表する。	

鳥取県立倉吉農業高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	農業学科 生物科,食品科,環境科 247 2
創立134年を迎える歴史と伝統のある専門高校（農業科）。県内唯一の農業経営者育成高等学校として、農業学科の特性を活かし体験をとおして心と技を磨く。	

鳥取県立日野高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	総合学科 102 3
鳥取県西部の中山間地域にある唯一の高校である日野高校は、学校がある日野町、そして隣町の日南町、江府町、この3つの町と連携・協働しながら生徒の社会性を育て、新しい時代に求められる資質や能力を育んでいる。地域資源や人材を活かした取組みが、学校の特色化・魅力化へつながり、ひいては地域の活性化に貢献するという好循環を創り出していく。	

島根県立情報科学高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	情報システム科、マルチメディア科、情報処理科（一括募集） 300 5
昭和62年4月、地元の強い要望と熱い期待を受け、これからのが「高度情報社会を担っていく有為な人材の育成」を目指した特色ある県立高校として開校。全国に誇れる特徴は次の3つ。 ①公立高校として全国唯一のマルチメディア科がある。 ②全国初のイベント「情報ITフェア」開催 ③島根県松江発のプログラミング言語Rubyの全員履修	

島根県立大東高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 307 0
大東高校の探究授業では、地域の課題をより自分ごと化するために地域へフィールドワークに行くことができる。フィールドワーク先の方々との関わりの中で、地域のキャラクター制作を通して地域活性化を行うプロジェクトを立ち上げた。キャラクターをデザインしたり、地域のイベントでお披露目したり様々な活動が生まれた。探究授業や放課後の時間を使って自分たちのやりたい事、様々な興味関心を深められる事が出来る。	

島根県立横田高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科・進学コース,普通科・総合コース 244 29
2017年に横田高校魅力化ビジョンを策定し、四方良しの人づくりを基本理念とし、学校と地域が連携することで生徒に「自己実現力」「コミュニケーション能力」「異文化理解力」「課題解決力」を身につける。地域と連携したプログラムでは、プロジェクト学習「奥出雲学」や商品開発・地域課題研究も特徴のひとつ。地域や社会の出来事や課題に関心をもち、高校生がそれに対して何ができるかを考えて、実践することを大切にしている。チームで話し合い、発表する機会も多い。	

島根県立三刀屋高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	総合学科 418 13
探究授業で医療機関を利用する外国人に視点を向け探究を行った。授業で行った地域に出向くフィールドワークでは実際に病院へインタビュー等を行い、校内の調査では知ることの出来なかった現場の課題など様々な話を聞くことができた。授業で見つけた課題を解決するため、外国語表記をより簡単に翻訳できる仕組みづくりにチームで取り組んでいた。チャレンジを行っていく中で多くの地域の方々と関わり学ぶことがとても多い。	

島根県立飯南高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 174 23
2年次よりⅠ型（就職・専門学校進学向け）・Ⅱ型（大学進学向け）のコースを選択。個々の目標に向けて、少人数習熟度別授業や個別指導による、一人ひとりの目標を叶えるためのきめ細かい指導が特徴。生徒からの評価も高く、多くの生徒が目標の進路を実現。また、地域全体を学びのフィールドとして捉え、体験学習や地域資源を積極的に授業に取り入れる飯南高校独自の「生命地域学」を行い、自らの人生を主体的に切り拓く力を身につける。	

島根県島根県立大田高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科、理数科 420 3
「普通科」と「理数科」があり、自分に合った学びの機会が選択できる。「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善モデル校にもなっており、各教科でより深い学びの時間を実現していく。また、プログラミング学習や、地域をフィールドにした体験・対話活動、地域の方の「困った」や「やりたい」を高校生の力で解決するプロジェクト型学習など、様々な学習を通して自分と地域の未来を切り拓く力を身につける。	

島根県立島根中央高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科,人文科学コース,自然科学コース,地域デザインコース 242 75
島根県の中央に位置する島根中央高校には、全国約100校の中学校から様々な夢や目標を持った生徒が入学。島根県唯一のコース制・総合選択制を採用しており、2年次から選択できるコースは「人文科学コース」、「自然科学コース」、「地域デザインコース」の3つ。	

島根県立矢上高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科総合コース,普通科探究コース,産業技術科植物コース,産業技術科動物コース,産業技術科工業コース 239 42
普通科と実業系の産業技術科の2つの学科がある。普通科では徹底した少人数指導を行い、学力を確実に身につけることができる。また、地域に出かけて課題解決学習に取り組み、それを研修旅行先の大学や邑南町内で発表することをとおして、新しい世の中に立ち向かう資質・能力を身につけることをめざす。 産業技術科では興味に応じて、植物・動物・工業の各コースに分かれ、専門的な分野を実習を通して学ぶ。中でも「と畜」実習では、ニワトリをと殺・解体し、調理して食べるまでを自ら体験し、「いのちをいただく」ことについて考える取り組みも行っている。いろいろな個性を持った生徒が全国から集まる矢上高校には、たくさんの刺激と本当の多様性がある。	

島根県立江津高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 202 2
小規模の学校だから、生徒ひとり一人の個性を活かす学習ができる。少人数指導・習熟度別指導はもちろん、3年次の進路指導はひとりの生徒にひとりの教員が付き、徹底した支援を行う。	

島根県立浜田水産高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	海洋技術科,食品流通科 136 36
■海洋技術科は、船・海洋生物・海洋関連機器を学ぶ。日本最大級の「神海丸」が成長させてくれる。	
■食品流通科は、この地域で唯一の食品系学科。「SEA FOOD」、「商品研究」、「美味しさ」、「健康」など、食の追求は地域への大きな貢献となる。	

島根県立吉賀高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科,総合探究コース,地域創造コース 104 23
吉賀高校は、1学年1クラス、全校生徒95名の小さな学校だが、平成27年度入学生から県外募集をはじめ県外からの入学生も増えて、小さい学校ながら多様性のある学校となった。そして、多様ではあっても少人数なので、生徒も教員も距離が近く和気あいあいで、生徒一人一人の活躍の場も多い。	
少人数指導も徹底していて、2年次からは進路希望によって1クラスを2コースに分け、授業そのものも英・数・国は習熟度別に行い、個別添削指導にも力を入れている。また、キャリア教育は、「起業家精神に学ぶ」として『アントレプレナーシップ教育』で、地域をフィールドとし、地域の人との協働の活動を通じて、一人一人が「大きな夢」を持ちそれが実現できるように支援している。学校設定教科『環境』では、地域の森・川・海それぞれの専門家に、フィールドワークも交えて指導してもらっている。	

島根県立津和野高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 182 53
知識と経験を兼ね備えた創造力豊かな人をめざす生徒を支援し、育てる学校。一言でいえばグローバルなイノベーターの育成をめざしている。	
多様な人々との交流が待っており、さまざまな都府県出身者から多様な刺激を受けたり、異文化を身につけた海外留学生との出会いから日本文化の素晴らしさに気付く。また、寮生活では生涯の友とめぐり会う。	
そして、東京はじめ全国そして海外からも津和野に移り住んで高校生を支えている大人がたくさんいる。高校魅力化コーディネーターや町営英語塾の講師陣、インターン大学生など。	
この津和野高校の小さなコミュニティを介して、全国そして世界につながっていく。将来の選択肢が増えて未来への可能性が高まるか否かは自分次第。	

島根県立隠岐高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科,商業科 201 7
世界が認めた隠岐の島の魅力を知り、島の住民として、考え・行動することで隠岐を日本や世界で語れるようになることを目的としている。	
1年、2年次の総合的な探究の時間を利用し、「隠岐ジオパーク研究」としてフィールドワークや調査・研究を行う。地域の方から意見をもらいながら地域課題の発見や解決に取り組む。チーム活動を通じてコミュニケーション能力や主体性といった力が身に付く。3年次には選択科目として「隠岐ジオパーク探究」があり、隠岐の特徴を活かした、隠岐の人のためのビジネスプランを考え、提案する。	

島根県立隠岐島前高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 157 72
主体的に、協働的に、探究的に、地域の魅力や地域課題をベースに1年間かけてチームで取り組む探究学習が学びの柱。全校生徒の半数が県外からの島留学生で、トルコ、ミャンマー、ロシア、コスタリカ、グリーンランドなど海外の留学生も多数受け入れてきた。	

島根県立隱岐水産高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
海洋システム科・海洋テクノコース,海洋システム科・エンジニアコース,海洋生産科・食品生産コース,海洋生産科・資源生産コース	135 40
周囲を海で囲まれた、豊かな自然が身近にあるこの環境は、のびのびとした高校生活を送るには最も適している。その中でも年間を通して広い西郷湾に面しており、水産を学ぶには特に恵まれた環境にある。	
「熱・意気・団結」を校風とする創立113年目を迎える県内屈指の伝統校。	

1学年に2学科があり、2年次よりコース制とし、船舶や水産加工食品に関してはもちろん、海洋環境、マリンスポーツなど時代に対応した教育課程を編成している。

岡山県立和気閑谷高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科,キャリア探求科 341 3
1670年に岡山藩が開いた「閑谷学校」の伝統と精神を受け継ぎながら、これからの地域やグローバル社会を支える人材を育成している。	
1 「論語の教え」から自己の在り方を学ぶ。	
源流・閑谷学校の精神を引き継ぎ、論語を人生の教科書とした学びを展開。本校独自の「論語百章」や「論語手帳」を用い、生きる意味や学ぶ意味を自らに問いかける。	
2 地域のリーダーを育成する探究学習「閑谷學」。	
町の歴史・文化・商業などをふまえて、地域の問題解決などに挑む探究学習「閑谷學」。学校を飛び出し、地域の人々と協働しながら、様々な問題に挑む。	
※閑谷學を中心とする本校の取組が2018年1月に第7回キャリア教育推進連携表彰（文部科学省・経済産業省共同実施）において、最優秀賞を受賞。	
3 国際的な連携を実践する「ユネスコスクール」に認定。	
ユネスコ憲章に基づいて平和活動・国際活動を行う学校として、本校独自の探究学習「閑谷學」とも連動しながら、「閑谷学校ボランティアガイド」など、ボランティア活動や社会貢献を実践。2016年には第7回ESD大賞において、文部科学大臣賞を受賞。	
4 積極的な国際交流で、リアルな世界に触れる。	
中国・韓国・台湾の5つの高校との協定を結び、相互交流を行っている。また、上海での国際友好サマーキャンプ、本校と和気町が共催するEnglish Campなど、海外文化や外国の方々とコミュニケーションがとれる機会をふんだんに設けている。	

広島県立加計高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 100 5
都市にはない自然環境・生活環境・社会状況の中で、大規模校ではできない、地域課題を“生きた教材”にしたオーダーメイドな個別対応型探究学習や多種多様な国際交流、レア部活動に“熱中”でき、人生のかけがえのない経験と思い出、生涯の仲間を作るとともに、チャレンジ精神、多様性対応力、グローバルコミュニケーション力、価値創発力など、予測困難な社会を生き抜くために必要な資質・能力を伸ばすことができる学校。	

広島県立加計高等学校 芸北分校	2019年度 全校生徒 県外留学
	全日制 普通科（文理類型、農業類型、体育類型） 101 3
国語、数学、英語…日本で学ぶ学習内容は全国共通ですよね。芸北分校では、教科書の学びから「芸北でしかできない」確かな学びを提供。	
1. イエナプラン教育…異学年の生徒が同じ教室で学び、教師だけでなく先輩からも学ぶことができる。	
2. 3つの類型…文理類型（国公立大学等の進学者向け）、農業類型（地域を学びとした実学教育）、体育類型（競技スキー選手の育成）	
3. 国際留学・交流…文部科学省が展開する「トビタテ！留学JAPAN」によるカナダ留学。その他にも、スリランカ、アメリカ等に長期留学。	

広島県立大崎海星高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 102 14
瀬戸内海の中央に位置する広島県の離島。海に囲まれた豊かな自然の中で、清新で希望に満ちた若人が、星のように輝き、自律的に学習し、成長していくことを願い「海星」の名が付けられた大崎海星高校。恵み豊かな瀬戸内の島という立地条件を生かした学習環境で、これからの中等教育を豊かに育む。	
また、2017年度にはキャリア教育優良校文部科学大臣賞を受賞。これは、地域との連携における魅力的な教育内容が評価されたため。「大崎上島学」は、島のすべてを教材とした課題発見・解決型のキャリア教育。例えば「旅する櫂伝馬」という行事に参加して、木造和船で90kmの大航海をして、宮島の大鳥居をくぐるという体験も海星高校でしかできない。	

山口県立周防大島高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
普通科・特別進学コース,普通科・普通コース,普通科・環境コース,地域創生科・福祉コース,地域創生科・ビジネスコース	206 14
「コミュニティ・スクール」として「地域を愛し地域から愛される、存在感のある学校づくり」を推進し、「島じゅうキャンパス」や「島がすき、学校がすき、そこで生きてる人がすき」などの合言葉のもと、周防大島全体を学びの場と考え、地域の皆様の御支援と御協力を得ながら教育活動を充実させつつ、地域の社会や文化を支える人材の育成に努めるとともに、広く国内外で活躍できる人材の育成にも努めている。	

徳島県立城西高等学校神山校	2019年度 全校生徒 県外留学
	地域創生類・環境デザインコース, 食農プロデュースコース 81 0
多様な人々が暮らし国内外から多くの人が訪れる山あいのまちで、企業や行政との協働による実践的な少人数教育を行なっている。 2年次からコースに分かれてより専門的に学ぶ。「環境デザインコース」では、造園の知識や技術を習得し、農林業を基盤とした山村や河川流域環境の保全・再生に取り組む。「食農プロデュースコース」では、安心・安全な農作物の生産から加工調理、食品開発・販売までの実践を通じた環境保全型農業の概念を学ぶ。 2019年度より文部科学省「地域との協働による中等教育改革推進事業」の指定を受けている。	

徳島県立海部高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科,情報ビジネス科,数理科学科 302 13
少人数ならではのきめ細やかな学習・進路指導で夢の実現を全力でサポート（令和元年度：国公立大学合格率92%，就職内定率100%）。	
<p>●普通科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な選択科目から自分の進路に応じた学習が可能 ・進学・就職のどちらにも対応 <p>●情報ビジネス科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの専門的な知識・技術を習得 ・インターンシップ、次世代経営者育成プログラムなど豊富な体験学習 <p>●数理科学科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国公立大学（文系・理系）進学対応の充実した教育内容 ・高大連携授業で、大学の学びを体験 	

愛媛県立弓削高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学	
	普通科 82 8	
穏やかな瀬戸内海に浮かぶ離島、弓削島。弓削高校は、広島県と愛媛県の県境にある全校生徒82名の小さな学校。どこからでも海が見える校舎内には、和やかであったかな雰囲気が流れている。一人一人が主役の学校行事、ICT機器を活用した体験型授業、地域とタイアップした課題探究、愛媛県で最初の公営塾など、弓削高校だからこそできる挑戦がたくさんある。弓削ブルーの美しい空と海に囲まれて、夢を現実にする3年間を過ごす。		

愛媛県立上浮穴高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学	
	森林環境科 118 020年度6)	
本校は西日本最高峰の石鎚山を擁する久万高原町にあり、標高500mを超える冷涼な気候により、春の若葉、夏の新緑、秋の紅葉、冬の落葉という森の四季を満喫しながら学習活動を進めている。森林の管理作業の基本と林業機械の操作等を学んだり、森林内での自然生態系の学習やキャンプ等の野外活動、木材加工装置を用いた家具等の木工品製作の学習を行い、森林・林業の魅力を体験的に学習できる。実習では「木工班」「育林班」「園芸班」に分かれて、専門的な体験学習をしていく。		

愛媛県立内子高等学校 小田分校	2019年度 全校生徒 県外留学	
	普通科・ビジネス,グローカル,アカデミア 61 2	
特徴の一つに「少人数の学習指導」が挙げられる。授業は、最大でも30人少なければ1人でも対応。50分の授業で先生と会話する時間はとても長い。少人数学習で学力+αが身に付く。また、「学校行事」や「総合的な探究の時間」に力を入れている。豊かな自然の恩恵を受けた活動、地域とつながり絆を深める行事、そして、生徒自らが企画・運営するイベントなど様々なチャレンジから主体性・協調性を育む。		

愛媛県立三崎高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学	
	普通科 80 2	
豊かな自然に囲まれ、教育を受けるには最高の環境にある学校。生徒一人一人の輝く未来を咲かせるために、四国の最西端から最先端の活動をしていく。		

愛媛県立宇和高等学校 三瓶分校	2019年度 全校生徒 県外留学	
	普通科 68 0	
愛媛県南西部の「四国西予ジオパーク」に位置し、自然に恵まれ伝統文化が息づく三瓶町。三瓶分校は令和2年度創立100周年を迎える。「小さい学校ならでは」の特色を生かし、情熱的な先生方との少人数個別学習と、自然や伝統文化を生かし地域と連携した「プロジェクト学習（地域課題発見解決型学習）」を中心に、全校生徒が一丸となり「みんなで輝く、一人ひとりが輝く」素敵な学校。令和2年度からは、公営塾もスタート。		

愛媛県愛媛県立野村高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学	
	普通科、農業科（畜産科） 199 1	
普通科・畜産科の2学科からなる創立74年目の伝統校。豊かな美しい自然はまさにユートピア。		

高知県立室戸高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学	
	総合学科,文理総合系列,生活福祉系列,商工業・芸術系列 107 19	
本校のある高知県室戸市は“室戸ユネスコ世界ジオパーク”に認定。地域に密着して自然、歴史・文化遺産、地場産業について体験を交えて学習。またジオパークでの学習を生かした国内外の交流活動を推進。姉妹都市のオーストラリア・ポートリンカーン市や、マレーシア・ランカウイジオパークへの訪問などで海外の学生とも積極的に交流。		

高知県立嶺北高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 80 10
生徒が主体的に、他者と協働して課題解決に取り組む「嶺北探究」（総合的な探究の時間）を位置づけ、生徒の課題解決能力等の育成に取り組んでいる。	

高知県立梼原高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科 125 5
○連携型中高一貫教育校として近隣の2つの中学校と6年間の計画的・継続的な教育を行っている。	
○地域や社会に貢献する人づくりを目指し、学力向上やコミュニケーション能力の育成等の実践を行う。	
○英語と数学では、少人数の習熟度別学習を取り入れている。また、農業・家庭・商業に関する科目も設置。	
○神楽やアーチェリーなど特色ある部活動も行っている。	
○高い進路決定率を誇り、生徒の夢・希望を支える教育を実践。	

高知県立四万十高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科・普通科自然環境コース 57 1
清流四万十川の中流域に位置し、普通科と普通科自然環境コースを併設した1学年2クラスの小規模校。特に自然環境コースでは、豊かな自然環境を学びの場として、森・川・海についてフィールドワークを行いながら学ぶ。環境教育を推進し、人と自然との共存を考え、一人ひとりが社会に出て責任ある行動がとれる人材づくりに努めている。	

熊本県立矢部高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科、食農科学科、林業科学科 135 5
平成22年度に開校し、平成31年度には10年目となる新しい高校。前身の矢部実業補習学校開校以来の124年の永きにわたる歴史と伝統を大切にしながら、地域と共にこれから時代を切り拓いていく高校。	

大分県立久住高原農業高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	農業科 64 1
①進路に応じた夢のある二つのコース「農業経営実践コースとプロジェクト探究コース」	
・チャレンジMy農場 → 栽培、販売、加工、経営まで生徒がチャレンジ	
・県下唯一のアグリコディネータを活用し、いろいろな機関と連携	
②専門機関との産官学連携	
・九州大学農学部、宮崎大学農学部、大分大学理工学部講師による実践授業	
・農業大学校、国立、私立農学系大学オープンキャンパス参加や施設見学	
・県農政部や地域のプロフェッショナルによるアグリマネジメント実技指導	
③くじゅうアグリ創生塾の拠点となる久住高原農業高校	
・県下9校の農業高校生の集まる学び合いの中心となる久住高原農業高校	
・次代の県農業を担う人材育成の中心校	

宮崎県立飯野高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学
	普通科（総合コース、探究コース）、生活文化科 250 0
最大の特色である地域活動は、県内外から視察が殺到する最先端の教育活動。近隣施設で長期実習を行う普通科総合コースの地域貢献活動、地域の課題に向き合い、課題解決能力を育む普通科探究コースの地域探究活動。さらに、生活文化科の地域支援活動は、保育所実習や特産品の開発など、専門力を地域に還元する取り組みとなっている。また、最先端の機器を用いた国内外との遠隔交流授業で生徒の学びを広げている。	

鹿児島県立南大隅高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学		
	商業科	89	7
商業科が設置されており一年時には商業の基本となる教科を全員共通して学習。二年時からは地域貢献コース、簿記コース、情報処理コース、スポーツコースの中で、自分に合ったコースが選択ができる。個々の進路希望に対応できるように少人数での指導がなされており、簿記や情報処理はもちろんのこと英検や漢検にもチャレンジできる。			

鹿児島県立古仁屋高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学		
	普通科・進学コース,情報ビジネスコース	96	8
普通科の高等学校で、2学年次から二つのコースに分かれて学習。大学や短期大学、専門学校など、個々の進路目標の達成を目指す進学コースと、共通科目と共に情報処理等の知識や技術を身に付け、各種検定を取得しながら進学や就職を目指す情報ビジネスコース。両コースで、きめ細やかな少人数指導を行っている。また、教員一人当たりの生徒数が少ないので、生徒一人一人の個性や目標に合わせた進路指導や学習指導が可能であり、個別指導を受けている生徒も多数いる。			

鹿児島県立屋久島高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学		
	普通科, 情報ビジネス科, 環境コース	224	2
普通科と情報ビジネス科の2学科を備え、普通科には環境コースをおき、関係機関と連携しながら研究活動、公開を行っている。情報ビジネス科では、検定試験への資格取得に向けて補習をしている。また、町商工観光課と連携し、「おもてなし実習」を行っている。			

沖縄県立久米島高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学		
	普通科,園芸科	196	40
久米島高校は那覇から飛行機で35分、紺碧の海とサンゴ礁のリーフに包まれた美しい島、久米島にある。普通・園芸の2クラスで構成。園芸科では島の基幹産業である農業を学び、普通科では発展クラスと基礎クラスに分かれ、生徒の希望進路に合わせた学習指導が行われている。			
また、久米島高校では毎年3名の生徒をハワイの高校に2週間派遣。費用の9割を町が助成をするため、経済的負担をかけずに留学することが可能。			

沖縄県立辺土名高等学校	2019年度 全校生徒 県外留学		
	環境科,普通科	113	3
沖縄本島最北端に位置する辺土名高校。三方を森に囲まれ目の前に海が広がる恵まれた自然環境を生かした教育を行っている。「やんばるの自然」をフィールドとして体験学習などを行い、自然や生き物に対する興味・関心や基礎的な知識・技術を高め、環境に配慮した考え方や行動が出来る人材を育成することを目的とする県内で唯一の学科「環境科」と、「やんばる」の特色ある自然・歴史・文化を意識した学習をとおして豊かで活力ある社会づくりに貢献できるグローバルな人材育成を目指す「普通科」がある。Think Globally Act yambaly(やんばるの自然を学び世界へ目を向けよう)を地域や外部団体等と連携して実践。			

《全日制課程 過去5年間の充足率 100%未満有の学校》

※入学者数*100/募集定員

※網掛けは、100%未満

番号	学校名	学科・コース	H29	H30	H31	R2	R3
1	蔵王	普通科	78.8	51.3	32.5	26.3	15.0
2	白石工業	機械科	100.0	93.8	97.5	78.8	91.3
		電気科	100.0	47.5	90.0	85.0	80.0
		建築科	100.0	100.0	100.0	62.5	100.0
		工業化学科	100.0	100.0	100.0	72.5	87.5
		設備工業科	100.0	97.5	100.0	80.0	87.5
3	村田	総合学科	93.3	82.5	55.0	61.7	45.0
4	柴田農林	森林環境科・園芸工学科	100.0	88.8	96.3	76.3	70.0
		食農科学科・動物科学科	91.3	100.0	92.5	85.0	66.3
5	柴田農林川崎	普通科	57.5	77.5	57.5	55.0	65.0
6	大河原商業	流通マネジメント科	100.0	86.3	100.0	82.5	85.0
		情報システム科	100.0	95.0	100.0	65.0	72.5
		OA会計科	77.5	75.0	75.0	50.0	47.5
7	柴田	体育科	100.0	97.5	100.0	77.5	95.0
		普通科	100.0	100.0	93.3	90.0	74.2
8	角田	普通科	95.6	100.0	93.8	93.8	84.4
9	伊具	総合学科	78.3	63.3	61.7	52.5	50.8
10	名取北	普通科	100.0	100.0	98.6	100.0	92.9
11	亘理	普通科・普通コース	100.0	100.0	90.0	92.5	75.0
		普通科・園芸コース	100.0	90.0	92.5	90.0	65.0
		商業科	100.0	97.5	90.0	45.0	40.0
		家政科	100.0	100.0	75.0	55.0	55.0
		食品化学科	100.0	100.0	100.0	60.0	50.0
12	工業	機械科	100.0	100.0	100.0	68.8	77.5
		電子機械科	95.0	100.0	100.0	100.0	97.5
		電気科	100.0	100.0	97.5	82.5	81.3
		インテリア科	100.0	90.0	87.5	100.0	100.0
		化学工業科	100.0	100.0	100.0	95.0	72.5
13	泉	英語科	100.0	100.0	92.5	100.0	97.5
14	泉松陵	普通科	100.0	100.0	100.0	95.0	100.0
15	宮城野	美術科	100.0	100.0	100.0	100.0	85.0
16	多賀城	災害科学科	100.0	62.5	100.0	100.0	100.0
17	松島	観光科	100.0	100.0	100.0	100.0	67.5
18	利府	普通科	100.0	100.0	100.0	94.0	91.0
		スポーツ科学科	100.0	100.0	98.8	95.0	95.0
19	黒川	普通科	100.0	100.0	96.3	91.3	90.0
		機械科	100.0	95.0	98.8	97.5	80.0
		電子工学科	82.5	100.0	72.5	77.5	57.5
		環境技術科	100.0	100.0	100.0	100.0	77.5
20	岩出山	普通科	91.7	94.2	64.2	60.0	40.0
21	中新田	普通科	95.8	92.5	97.5	76.7	56.7
22	松山	普通科	47.5	75.0	57.5	57.5	50.0
		家政科	87.5	90.0	92.5	92.5	70.0
23	加美農業	農業科	62.5	52.5	77.5	57.5	35.0
		農業機械科	85.0	72.5	82.5	75.0	52.5
		生活技術科	57.5	77.5	25.0	42.5	15.0

《全日制課程 過去5年間の充足率 100%未満有の学校》

※入学者数*100/募集定員

※網掛けは、100%未満

番号	学校名	学科・コース	H29	H30	H31	R2	R3
24	古川工業	建築科	100.0	82.5	97.5	100.0	100.0
25	鹿島台商業	商業科	78.3	69.2	65.8	39.2	18.3
26	涌谷	普通科	88.1	78.8	72.5	61.9	50.6
27	小牛田農林	農業技術科・農業科学コース	100.0	100.0	100.0	95.0	97.5
		農業技術科・農業土木コース	100.0	95.0	100.0	97.5	70.0
28	南郷	普通科	57.5	50.0	22.5	22.5	17.5
		産業技術科	90.0	62.5	57.5	47.5	27.5
29	佐沼	普通科	84.2	94.2	99.2	100.0	92.1
30	登米	普通科	100.0	82.5	83.3	90.8	84.2
31	登米総合産業	農業科	90.0	90.0	95.0	57.5	50.0
		機械科	87.5	77.5	90.0	80.0	52.5
		電気科	80.0	90.0	50.0	62.5	32.5
		情報技術科	80.0	100.0	67.5	52.5	70.0
		商業科	85.0	65.0	55.0	67.5	30.0
		福祉科	92.5	67.5	57.5	40.0	55.0
32	築館	普通科	93.8	100.0	95.6	90.6	101.3
33	岩ヶ崎	普通科・文系教養コース	75.0	38.8	50.0	57.5	35.0
		普通科・理系教養コース	57.5	57.5	50.0	52.5	37.5
34	迫桜	総合学科	100.0	92.0	80.0	78.5	66.5
35	一迫商業	流通経済科	82.5	85.0	42.5	40.0	22.5
		情報処理科	75.0	82.5	75.0	47.5	60.0
36	石巻	普通科	99.2	100.0	90.0	93.3	78.3
37	石巻好文館	普通科	100.0	100.0	100.0	91.5	100.0
38	石巻北	総合学科	100.0	100.0	93.5	92.5	92.5
39	水産	海洋総合科	70.6	73.8	79.4	61.3	55.6
40	石巻工業	電気情報科	87.5	87.5	87.5	97.5	75.0
		化学技術科	87.5	100.0	100.0	87.5	65.0
		土木システム科	100.0	100.0	100.0	97.5	65.0
		建築科	97.5	100.0	100.0	92.5	87.5
41	石巻商業	総合ビジネス科	93.5	94.0	80.0	74.4	74.4
42	桜坂	普通科・学励探求コース	82.5	81.7	73.3	58.3	51.7
		普通科・キャリア探求コース	100.0	90.0	63.8	81.3	66.3
43	気仙沼	普通科	100.0	100.0	100.0	95.4	90.8
44	志津川	普通科	72.5	56.3	68.8	55.0	45.0
		情報ビジネス科	30.0	45.0	42.5	30.0	25.0
45	本吉響	総合学科	89.2	95.8	73.3	73.3	49.2
46	気仙沼向洋	情報海洋科	100.0	97.5	100.0	90.0	90.0
		産業技術科	100.0	100.0	100.0	100.0	97.5
		機械技術科	100.0	95.0	87.5	87.5	87.5

※3年連続充足率100%未満・・・36校54学科

※5年間で3年以上充足率100%未満・・・39校64学科

進学ガイド

～令和4年度公立高校入学者選抜を受験する皆さんへ～

はじめに

みなさんは、高校でどのような学習をしたいと思っていますか。また、どのような高校生活を送ろうと思っていますか。

宮城県には令和3年度現在、75校の公立高校（中等教育学校後期課程を含む）があります。このうち、令和4年度に入学生の募集を行うのは74校です。その中には、一つの学校でいくつかの学科やコースを設置している学校もあれば、定時制課程を併設している学校もあります。また定時制課程だけを設置している学校でも、昼間部、夜間部などの多部制を取っている学校もあります。

みなさんは、そのような多くの選択肢の中から進学したい学校を選ぶことになります。自分が考えている進路の実現に適した学校、自分が思い描いている高校生活を実現できる学校。そのような学校、そして学科等を見つけることが、高校選びの大切なポイントでしょう。また、自宅から通学できるか、寮はあるのか、そのようなことを考える必要もあります。

しかし、コースや類型、あるいは定時制や多部制、はたまた単位制など、普段あまり耳にしない言葉が多く、また、いろいろな名前の学科があって、不安や戸惑いを感じてはいませんか。

この進学ガイドでは、みなさんの高校選びの参考になるよう、高校の種類、学科や学習内容などについて詳しく紹介しています。ぜひ、この進学ガイドを活用して、みなさん自分の希望や適性にあった高校を見つけてください。

《令和4年度 課程別・学科別公立高等学校数》

普通科を設置する学校		専門学科を設置する学校												総合学科を設置する学校	
		農業	工業	商業	水産	家庭	看護	福祉	理数	体育	美術	英語	災害科学		
全日制	47(1)	7	8	10	2	3	1	1	3	2	1	2	1	1	6
定時制	9(2)		3												
通信制	1														

() は分校数で内数です。

1 課程、学科、コース

高等学校には、学習形態（学習時間・学習方法等）の違いによって、全日制課程、定時制課程、通信制課程という3つの課程があります。各課程の特徴については、各ページを参照してください。

また、学科は、大きく普通科、専門学科、総合学科に分かれています。

専門学科とは農業、工業、商業、水産、家庭、看護、福祉、理数、体育、美術、英語、災害科学、国際関係に関する学科を指しますが、これらの中にはさらにいくつかの小学科に分かれているものもあります。また、普通科や専門学科には国際コースやビジネスコースなどというコース制を採用している場合もあります。コース制では、一つの学科の中で学習する内容が異なってきます。

各学科で学ぶ一般的な教科・科目等は次の図のとおりです。

なお、教科の学習活動以外に特別活動（ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事）があります。

《普通科、専門学科、総合学科で学習する内容》

普通科	共通教科										(学習)の時間
	国語	地理歴史	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語	家庭	情報	
※共通教科：各学科に共通する各教科・科目											
※共通教科の内、一部の科目が必履修科目となっています。											
専門学科	共通教科						専門教科			課題研究	
	※専門教科：主として専門学科において開設される各教科・科目						※専門学科では、専門教科の科目を卒業までに25単位以上履修します。				
総合学科	必履修科目			(学習)の時間	総合的な探究	産業社会と人間	総合選択科目			自由選択科目	
	※総合学科では、専門教科の科目と「産業社会と人間」が、合わせて25単位以上設定されます。										

2 単位制

高校では「単位」という言葉をよく使います。例えば、「1年生で現代の国語を2単位履修する」というように使います。

この例では多くの場合、1年生は1週間に現代の国語の授業を2時間受けることになります。そして、1年間、きちんと現代の国語の授業に参加したことが認められれば、現代の国語の履修が認められ、かつ学習目標を達成したと認められれば、現代の国語2単位の修得が認められます。このようにして履修や修得が認められた各教科・科目の単位数の合計が、学校が定めた単位数以上になると、進級や卒業条件の一つが満たされることになります。

みなさんは「単位制高校」という言葉を聞いたことがありますか。

小学校や中学校では、1年間が終わると4月から次の学年に進級します。これを学年制と言います。高校にも学年制を採用している学校があります。学年制の高校では、1年ごとに、修得した単位数などの進級条件を満たすと上級学年へ進級し、最終学年で卒業が認められることになります。

これに対し、単位制高校では、学年を設けず、修得単位数の合計を卒業要件の一つとします。年度ごとに進級が認められるのではなく、卒業要件となっている修得単位数の合計に達した年度に卒業が認められることになります*。

* 実際には、教科科目の修得単位数だけではなく、3年以上在籍していることや必履修科目の履修、総合的な学習(探究)の時間の履修、特別活動での活動状況等を考え合わせて卒業が認められます。

また、単位制の学校では、入学年度の異なる生徒が一緒に受ける授業があったり、多様な選択科目

が設定されたりするなどの特徴を持つことがあります。

先程述べたように、単位制の学校では進級という考え方はありません。また、多くの選択科目の中から、自分の興味だけではなく、進路希望も考えながら、履修する科目を選択することが大切になります。そのため、高校に入学してから早い段階で、卒業までに、そして卒業後に必要な学習を見通して、しっかりと学習に取り組むことがより強く求められると言えるでしょう。

3 全日制課程

全日制課程の学校は、みなさんの多くが今まで通っている中学校と同じような時間帯に学校生活を送る学校です。

① 普通科

普通科とは、下の表に示した教科・科目を主に学習する学科です。一般的に必要とされる教養を、幅広く身に付け高めることを目標にしています。各学校ではそれぞれの学校の教育目標や特色に応じて必要な教科・科目を授業の中に取り入れています。また、皆さんの進路希望や適性にあった教科・科目を選択し学習することができるよう、クラス編成や授業内容等が工夫されています。

○ 主な学習内容

教 科	科 目
国 語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究
地理歴史	地理総合、地理探究、歴史総合、日本史探究、世界史探究
公 民	公共、倫理、政治・経済
数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C
理 科	科学と人間生活、物理基礎、物理、化学基礎、化学、生物基礎、生物、地学基礎、地学
保健体育	体育、保健
芸 術	音楽Ⅰ、音楽Ⅱ、音楽Ⅲ、美術Ⅰ、美術Ⅱ、美術Ⅲ、工芸Ⅰ、工芸Ⅱ、工芸Ⅲ、書道Ⅰ、書道Ⅱ、書道Ⅲ
外 国 語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
家 庭	家庭基礎、家庭総合
情 報	情報Ⅰ、情報Ⅱ
理 数	理数探究基礎、理数探究

(主として専門学科において開設される各教科・科目を選択できる高校もあります。)

○ 類型とコース制

多くの学校で「類型」を設定しています。「類型」とは、みなさんの進路希望等に応じて教科・科目を選択できるように工夫したもので、文系・理系の類型や、国公立大、私立大、短大、専門学校、就職等による類型が設定されているのが一般的です。

また、皆さんの多様な個性や進路希望に対応する特色のある「コース」を設定している学校もあります。

コース制をとる公立高校

亘理高校	普通科	普通コース 園芸コース
岩ヶ崎高校	普通科	文系教養コース 理系教養コース
小牛田農林高校	農業技術科	農業科学コース 農業土木コース
桜坂高校*	普通科	学励探求コース キャリア探求コース

*は石巻市立高校

一見すると似たような制度ですが、「類型」の選択は高校に入学した後に行うのに対して、「コース」の選択は高校入試に出願するときに行うという違いがあります。

○ 卒業後の進路

卒業後は様々な方面に進みます。さらに専門的で内容の濃い教育を受けるために4年制大学や短期大学に進学する人、資格の取得を目標に専門学校等に進学する人、また、就職して実社会で活躍する人もいます。したがって、みなさんにとって、自分が普通科の高校で何を学習するのか、将来それをどのように生かしていくのかという、しっかりととした目的意識を持つことが大切になります。

② 専門学科

◆農業に関する学科

農業に関する学科では、将来農業を経営したり、農業関連産業や地域産業に従事したりするために必要な基礎的知識や専門的技術を身に付けるために、実験や実習を多く取り入れながら学習しています。

農業に関する学科がある高等学校は、県内に7校あり、各学校では、魅力ある農業教育の実践に向けて、様々な学科が設けられています。学習内容によってこれらの学科を分類すると、大きく7つに分けることができます。



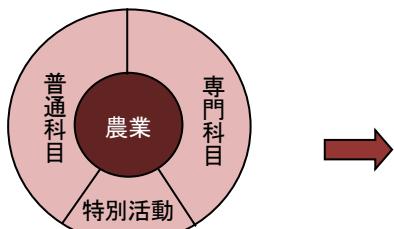
«農業に関する学科が設置されている学校»

分類	農業に関する学科	設置高校	分類	農業に関する学科	設置高校
A	農業科	宮城農、加美農 登米総合産業	B	食品化学科	亘理、宮城農
	食農科学科	柴田農林	C	農業機械科	宮城農、加美農
	動物科学科	柴田農林	D	森林環境科	柴田農林
	農業技術科（農業科学コース）	小牛田農林	E	生活科	宮城農
	園芸科	宮城農	F	生活技術科	加美農
	園芸工学科	柴田農林	G	農業技術科（農業土木コース）	小牛田農林
				産業技術科	南郷

(学習内容によって分類していますが、分かりやすくするために、A～Gの記号で表しています。)

○ 主な学習内容

農業の学習活動のイメージ



農業の専門科目			
農業と環境	課題研究	総合実習	農業と情報
作物	野菜	果樹	草花
畜産	農業と環境	飼育と環境	農業経営
農業機械	植物バイオテクノロジー	食品製造	食品化学
食品微生物	食品流通	森林科学	森林経営
林産物利用	農業土木設計	農業土木施工	水循環
造園計画	造園施工管理	造園植栽	測量
生物活用	地域資源活用		

(学校によって開設する科目には違いがあります。)

○ 卒業後の進路

学校や学科によって違いがありますが、農業の自営を目指す人は、卒業後すぐに就農するのではなく、農業関係の大学校・短大・大学・専門学校等や専門学校等に進学して、専門性を高めるケースが多くみられます。大学の農学系の学部では、農業に関する学科を卒業する生徒のための特別推薦枠を設けているところがあり、これまでに合格した先輩も多くいることから、今後もこの制度の活用が期待されます。

就職の場合、農業関連産業だけでなく、製造業やサービス業、建設業等の職種に就く生徒も多くなっています。

○ 学科の特徴

A 農産物の生産・栽培環境・農業経営が主な学習分野の学科

《農業科》 この学科のある学校…宮城農、加美農、登米総合産業

1年次に農業に関する基礎的科目を学び、2年次から3年次には専門分野に沿った学習により専門性を高めていきます。また、学校の特色ある取組によって、専攻学習分野が異なりますが、イネやトウモロコシ、豆類等を対象とする「作物」と、牛・豚などを対象とする「畜産」と、トマト・キュウリなどの栽培を対象とした「野菜」と、シクラメンなどの鉢花、花壇用の花苗栽培を対象とした「草花」と、農業生産物の加工法や活用法の研究や生産技術の向上を目指した「プロジェクト学習」を実践し、専門的な探究学習を進めています。



農業科実習（加美農）

《食農科学科》 この学科のある学校…柴田農林

私たちが普段食べている野菜、果樹の栽培技術を中心に学びます。さらに農作物を利用した食品製造、生産した作物を販売するためのマーケティングなどの学習も行います。

《動物科学科》 この学科のある学校…柴田農林

動物（家畜）の習性・生理・飼育管理、生産物の加工や流通について学びます。また、実験動物や私たちの生活に欠かせない愛玩動物（ペット）についても学習します。

《農業技術科》（農業科学コース） この学科のある学校…小牛田農林



草花栽培実習（小牛田農林）

作物・野菜・草花の栽培や牛・豚の飼育を通じた、農業生産について学習し、農業経営者の育成を目指すとともに、生物活用、バイオテクノロジー技術やコンピュータの利用など、農業学習を通して幅広く活躍できる産業人を育成する農業専門コースです。

《園芸科》 この学科のある学校…宮城農

施設野菜や草花、果樹、造園、生物工学（植物バイオテクノロジー）といった園芸作物の栽培・経営に関する知識・技術を学びます。1年生では基本的な学習を行い、2・3年生では施設野菜、草花、果樹、造園、生物工学（植物バイオテクノロジー）の各類型に分かれ、各分野について専門的な学習を進めています。

《園芸工学科》 この学科のある学校…柴田農林



園芸工学科（柴田農林）

温室での鉢花の栽培や、花壇用の花苗の栽培、植物バイオテクノロジーについて学習します。また、草花の特徴や生産に適した環境を理解し、高品質の鉢物生産技術の向上を目指し、植物バイオテクノロジーに関する知識と技術を学習します。

B 食品の加工・分析や食品衛生が主な学習分野の学科

《食品化学科》 この学科のある学校…亘理、宮城農

食品の特性や加工の方法に関する知識と技術を習得し、広く食品産業に関わる仕事に就くことを目標にしている学科です。科目としては、食品加工の原理・方法・衛生管理等を学ぶ「食品製造」、食品の成分や栄養といった化学的特性や分析技術を学ぶ「食品化学」、食品に関わる乳酸菌やこうじ菌といった微生物の特徴を学ぶ「微生物利用」、食品の流通について学ぶ「食品流通」等があります。また、「食品製造実習」・「食品化学実験」等、多くの実験・実習も取り入れています。



イチゴジャムの製造（亘理）

C 農業機械の整備・運転等が主な学習分野の学科

《農業機械科》 この学科のある学校…宮城農、加美農



農業機械科（加美農）

トラクターやコンバインなど農業機械の整備や運転、そして自動車の整備に関する分野を中心に学習しています。また、旋盤などを用いた機械工作や溶接の実習も行い、溶接技術の資格取得も可能です。またセンサーやコンピュータを利用した自動制御技術も学習します。

D 森林の役割や保全技術、森林資源の活用が主な学習分野の学科

《森林環境科》 この学科のある学校…柴田農林

私たちの大切な自然環境を守るために、木を育てる育林や森林の管理、森林から得られる木材の加工や木の栽培の学習を行います。また、緑のある生活空間（公園・作庭）の創造と造園技術などを学習します。



森林環境科（柴田農林）

E 農業をベースにした家庭生活が主な学習分野の学科

《生活科》 この学科のある学校…宮城農

農業と家庭生活に関する知識と技術を学びます。農業の生産活動を中心として、家庭や商業に関する基礎的・基本的な事項も学びながら、家庭生活の充実を図るための学習を行っています。

また、保育園や幼稚園、小学校、福祉施設等と連携した体験実習を取り入れ、地域との交流学習も総合的に行ってています。さらに、専門科目にあっては、調理・被服技術検定、訪問介護員、簿記検定などの資格取得も目指しています。

《生活技術科》 この学科のある学校…加美農

食物や調理、生活を豊かにするための生活デザイン、染色、織物、保育、草花やリンゴの栽培、ハーブや野菜の栽培法等を総合的に学び、その知識や技術を活用した、ライフスタイルの学習なども行い、充実した家庭生活を築くための学習を行います。また、家庭科科目にあっては、調理・被服・保育技術検定などの資格取得も目指しています。

F 農地の管理や改良、保全が主な学習分野の学科

《農業技術科》（農業土木コース） この学科のある学校…小牛田農林

農耕地の改良や農地の保全、土木技術を中心に学び、資格取得にも積極的に取り組んでいます。卒業後は建設業界をはじめ、進学や公務員を中心に様々な分野で活躍できる技術者を養成するコースです。

G 農業、工業、商業を総合的に学習する学科

《産業技術科》 この学科のある学校…南郷

農業教科を基礎として、地域産業に根ざした商業や工業の教科も合わせ、産業技術に関する基礎的・基本的な学習を幅広く行っています。野菜・草花・作物といった農業に関する科目のほかに、商業科目としてビジネス情報や情報処理、工業科目として工業技術基礎、機械工作、機械製図などの科目も学習します。



大崎合同庁舎前 花壇植栽（南郷）

◆工業に関する学科

全日制課程の工業に関する学科を持つ高校は県内には8校あり、各学校とも将来のスペシャリストとして必要な専門の基礎的・基本的な技術・技能の習得を目指し、特色ある工業教育を行っています。全学科共通で工業技術基礎や課題研究を学び、近年の技術の進展に対応した、実践的なものづくりの学習を積極的に行うことで、各工業分野の確かな技術・技能を身に付けることができます。



溶接実習（石巻工）

また、工業の発展に伴う環境問題や新エネルギーなど、工業に関する諸課題に対応するため、広い視野から適切に課題解決できる資質や創造的な学習態度の育成に努めています。特に、実験や実習などでは安全教育の徹底を図り、事故の未然防止に努めており、実社会での安全教育の基礎となっています。

各学校それぞれに特色ある取組があり、ものづくりに関する知識や技術を生かし、各種ものづくりコンテストやロボットコンテストに積極的に参加したり、高度な資格取得に挑戦して多くの資格を取得したりしています。また、各学校とも、地域との連携を図り、工場見学、職場体験実習、企業や大学の方を招いての講演会などを実施し、最先端技術に触れるとともに、工業技術者として必要な職業観・勤労観の育成を図っています。

そして、専門教科のみならず、普通教科についても学習し、社会人になるための、また、大学へ進学するための基礎的・基本的な知識や学力を身に付け、就職や進学など、生徒一人一人の希望進路を実現します。

《工業に関する学科が設置されている学校》

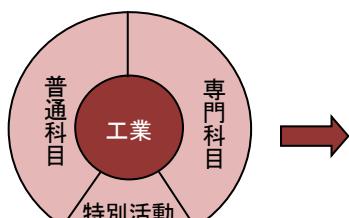
※は仙台市立高校

分類	工業に関する学科	設置高校	分類	工業に関する学科	設置高校
A	機械科	白石工、宮城工、古川工、黒川、石巻工、登米総合産業、仙台工*	D	建築科	白石工、古川工、石巻工、仙台工*
	機械技術科	気仙沼向洋		インテリア科	宮城工
B	電気科	白石工、宮城工、登米総合産業、仙台工*	E	設備工業科	白石工
	電気電子科	古川工		土木科	仙台工*
	電気情報科	石巻工		土木情報科	古川工
	電子工学科	黒川	F	土木システム科	石巻工
	電子機械科	宮城工		環境技術科	黒川
C	情報技術科	宮城工、登米総合産業	G	化学技術科	古川工、石巻工
				化学工業科	宮城工
				工業化学科	白石工

(学習内容によって分類していますが、分かりやすくするために、A～Hの記号で表しています。)

○ 主な学習内容

工業の学習活動のイメージ



工業の専門科目（例）			
工業技術基礎	課題研究	実習	製図
工業情報数理	工業管理技術	工業環境技術	機械工作
機械設計	原動機	電子機械	生産技術
電気機器	電子回路	通信技術	ハードウェア技術
建築構造	建築構造設計	測量	土木基礎力学
工業化学	化学工学	地球環境化学	インテリア計画

(学校によって開設する科目には違いがあります。)

○ 工業に関する学科において取得・認定可能な資格・技能検定等

高校在学中の取得によって就職後、直ちに事業所や作業現場において特定の業務に携わることができる資格があります。また、在学中に多くの資格を取得することで表彰されるジュニアマイスター顕彰制度があり、「ジュニアマイスターゴールド」や「ジュニアマイスター・シルバー」の称号が授けられ、高く評価されています。

- 技能検定（機械加工、機械検査、電子機器組立て、電気機器組立て、建築大工、配管、機械・プラント製図、機械保全など）
- 危険物取扱者
- クレーン運転士
- 電気通信工事担当者
- 電気工事施工管理技士
- トレース技能検定
- Q C 検定
- 基礎製図検定
- ボイラー技士
- 測量士補
- 建築施工管理技士
- 公害防止管理者
- レタリング技能検定
- パソコン利用技術検定
- 機械製図検定
- ガス溶接技能講習
- 電気工事士
- 土木施工管理技士
- 消防設備士
- 陸上特殊無線技士
- 情報技術検定
- 初級C A D 検定
- アーク溶接等特別教育
- 基本情報技術者
- 管工事施工管理技士
- 毒物劇物取扱責任者
- アマチュア無線技士
- 計算技術検定
- など

○ 卒業後の進路

高校で習得した技術・技能・資格を生かして、就職する人、理工系などを中心とした大学・短大へ進学する人、高等専門学校や専門学校などへ進学する人などがいます。



○ 学科の特徴 ※は仙台市立高校

A 機械が主な学習分野の学科

《機械科》 この学科のある学校…白石工, 宮城工, 古川工, 黒川,
石巻工, 登米総合産業, 仙台工*



機械に関する基本的な技術と技能を習得し、技術革新に対応できる柔軟な能力と実践的な態度を育て、機械に関する諸分野の業務に従事する技術者を育成します。工業で使う材料、様々な工作機械での加工法、C A D、産業用ロボットなどの先端技術の基礎について実験・実習を通して実践的に学習します。

《機械技術科》 この学科のある学校…気仙沼向洋

機械・電子・情報処理、原動機などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得するとともに、創造的思考力を養い、電子化された機械・自動車・船舶業界の技術に対応できる実践的技術者を育成します。



B 電気・電子が主な学習分野の学科

《電気科》 この学科のある学校…白石工, 宮城工, 登米総合産業, 仙台工*

電気・電子に関する基礎的な技術・技能を習得し、電気・電子機器製造業、電気事業の管理・運用・保守・技術サービスなどの業務に従事する技術者を育成します。



《電気電子科》 この学科のある学校…古川工

電気・電子・通信・情報に関する基礎的・基本的な技術・技能を習得するとともに、種々の資格取得を奨励し、技術革新や産業構造等の多様化に対応できる能力を養い、産業界で幅広く活躍できる技術者を育成します。

《電気情報科》 この学科のある学校…石巻工



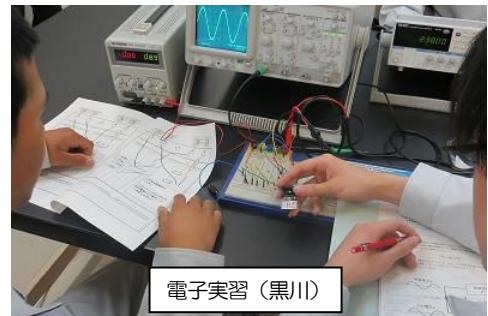
発電、送電、配電、電子回路、ハードウェア、ソフトウェア、製図などを実験・実習を通して学習するとともにコンピュータ技術、C A D、ロボット制御を学習し、電気工学に加えて電気情報技術に精通したエンジニアを育成します。

《電子機械科》 この学科のある学校…宮城工

電子機械に関する基礎的・基本的な技術・技能を学習し、センサー制御、ロボット、NC工作機械・FMS（自動生産システム）・CAD・コンピュータネットワーク等の最先端の機器・装置を使用した実習を行います。工業の意義や役割を学習し、諸課題を主体的・実践的に解決する能力と態度を身に付け、創造性に富んだ実践的技術者を育成します。

《電子工学科》 この学科のある学校…黒川

電子・情報・制御に関する基礎的・基本的な技術・技能を習得し、電気・電子機器組み立て技術、情報処理技術、電気工事などに対応できる技術者を育成します。



電子実習（黒川）

C 情報が主な学習分野の学科

《情報技術科》 この学科のある学校…宮城工、登米総合産業



情報技術実習（宮城工）

電子・通信及び情報工学の基礎となるコンピュータの装置やネットワーク技術、プログラミング言語活用を中心とした情報技術について学習します。

D 建築が主な学習分野の学科

《建築科》 この学科のある学校

…白石工、古川工、

石巻工、仙台工*

建築物の設計・建築について、基礎的・基本的な知識や技術・技能を実験・実習の体験的な学習を通して習得し、建築業・建築行政などの諸分野において、建築物の設計・施工・管理などの業務に従事する技術者を育成します。



建築実習（白石工）

《インテリア科》 この学科のある学校…宮城工

建築空間をつくり出すために必要な建築技術を基礎から学び、建築物の構造の仕組み・設計法・施行技術などの知識や理論を学ぶとともに、実験や実習を通して建築技術に関する理解を深めます。インテリアに関する知識と技術を習得するために、専門科目をCADや実験、デザイン演習を中心で学習します。

《設備工業科》 この学科のある学校…白石工

空気調和設備、給排水、衛生設備（汚水浄化など）等の設備工業に関する技術・技能を習得し、建設業、製造業等の諸分野において、計画・設計・施工・管理・保全等の業務に従事する技術者を育成します。

E 土木が主な学習分野の学科

《土木科》 この学科のある学校…仙台工*

測量、土木製図・CAD、土木施工、土木基礎力学、土木実習、工業技術基礎などを学習し、土木関係の分野で活躍できる人材を育成します。

《土木情報科》 この学科のある学校…古川工

土木に関する基礎的・基本的な知識と技術、コンピュータに関する基礎的技術を学習し、土木技術に関する諸課題を主体的に解決する能力と実践的態度を育成します。

《土木システム科》 この学科のある学校…石巻工



水防訓練実習（石巻工）

土木に関する基礎的・基本的な技術について実験・実習を通して学習し、インターンシップや現場見学会を通して将来の土木技術者としての資質を養います。土木の専門分野はもちろん、コミュニケーション能力やコンピュータ活用の能力を向上させ、最先端の技術者として活躍できる人材を育成します。

F 環境が主な学習分野の学科

《環境技術科》 この学科のある学校…黒川

環境に関する基礎的・基本的な知識を習得するとともに、現代社会における環境技術の意義や役割について理解し、リサイクル型社会に貢献できる環境に優しいグリーン技術者を育成します。

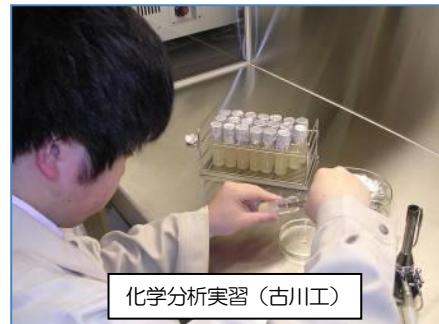


環境技術実習（黒川）

G 化学が主な学習分野の学科

《化学技術科》 この学科のある学校…古川工、石巻工

化学工業に関する諸分野の基礎的・基本的な技術・技能について、実験を通して体験的に学習します。新素材、バイオテクノロジー、情報処理技術等に関する知識と技術を積極的に取り入れ、最新の化学技術に幅広い視点で柔軟に対応できる能力と主体的・実践的态度を育成します。



《化学工業科》 この学科のある学校…宮城工



化学工業の基礎理論、環境化学、情報技術基礎等を学習します。また、原料や製品の化学分析方法や合成法、物性試験、反応装置の運転、コンピュータ等について実験や実習を通して学び、化学工業、環境及びその他の分野の業務に従事する技術者を育成します。

《工業化学科》 この学科のある学校…白石工

工業化学に関する技術・技能を習得します。実験や実習を通して、さまざまな物の性質を理解し、コントロールする技術や、化学と産業が密接に関係する分野まで発展させて学習します。工業化学および化学を応用する諸分野において、製造、試験、研究、技術サービスなどの業務に従事する技術者を育成します。

◆商業に関する学科

商業に関する学科をもつ高等学校が、県内には10校あります。

普通教科、特別活動とともに商業に関する専門科目を学習します。商業の科目は、将来商業に関する職業に就きたいと考えている人が、産業経済を支えるスペシャリストとして活躍するために必要な基礎・基本を身に付ける学習をします。

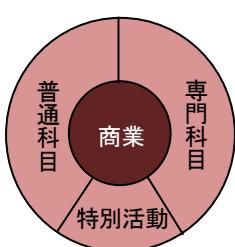


《商業に関する学科が設置されている学校》

商業に関する学科	設置高校	商業に関する学科	設置高校
商業科	亘理、鹿島台商、 登米総合産業、仙台商*	総合ビジネス科	石巻商
ビジネス科	塩釜	情報ビジネス科	志津川
流通マネジメント科	大河原商	情報システム科	大河原商
流通経済科	一迫商	情報処理科	一迫商
OA会計科	大河原商	観光科	松島

○ 主な学習内容

商業の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
ビジネス基礎	課題研究	総合実践	ビジネス・コミュニケーション
マーケティング	商品開発と流通	観光ビジネス	ビジネス・マネジメント
グローバル経済	ビジネス法規	簿記	財務会計Ⅰ
財務会計Ⅱ	原価計算	管理会計	情報処理
ソフトウェア活用	プログラミング	ネットワーク活用	ネットワーク管理

(学校によって科目に若干の違いがあります。)

○ 商業に関する学科において取得可能な資格・技能検定等

- | | | | | |
|-----------|-----------|-------------|---------|--------|
| ○ 基本情報技術者 | ○ 応用情報技術者 | ○ I T パスポート | ○ 実用英語 | ○ 簿記 |
| ○ 情報処理 | ○ 販売士 | ○ ビジネス文書 | ○ 珠算・電卓 | ○ 秘書技能 |
| ○ F P 技能士 | ○ 商業経済 など | | | |

○ 卒業後の進路

高校で学習した内容を生かして、卒業後は様々な進路に進みます。経済・経営・商学系などを中心に大学・短大へ進学する人、専門学校に進学する人や、就職して実社会で活躍する人など様々です。卒業生の多くは、高校での専門性を生かし次のような様々な業種に就職しています。

《主な業種等》

卸・小売	サービス	金融（銀行など）	運輸
情報	建設	電気・ガス・水道	各種製造
飲食・宿泊	医療・福祉	自営	公務員

○ 学科の特徴 ※は仙台市立高校

《商業科》 この学科のある学校 … 倉理, 鹿島台商, 登米総合産業, 仙台商*

商業の4分野であるマーケティング・ビジネス経済・会計・ビジネス情報に関する科目を系統的に学習し、専門科目の高度な知識と技術を身に付けるとともに、各種の資格を取得することで、産業界の経済活動に総合的に対応できる職業人の育成を目指し様々な取組を行っています。



《総合ビジネス科》 この学科のある学校…石巻商

1年次で商業に関する各分野の基礎となる学習をします。2年次からは基礎・基本を重視しつつ、商業の専門的な知識・技術の習得と、高度資格取得につながる学習を行います。2・3年生の選択科目は、多様な進路に対応できるように、商業科目を中心として様々な科目が設定されています。



《ビジネス科》 この学科のある学校…塩釜

ビジネスの諸活動についての基礎・基本を学んだ上で、自分の興味・関心や進路希望に応じて、より専門的な技術を幅広く学習できるように、多くの選択科目を配置しています。また、専門科目の学習を通して、いろいろな資格を取得することができ、就職や進学など、多様な進路希望に応えます。

《情報ビジネス科》 この学科のある学校…志津川

産業や経済の変化に、幅広く対応する情報処理及び経営に関する知識と技術を身に付け、ビジネスに関する情報を適切に処理し判断する能力と態度を育成します。



「電子商取引」実習（志津川）

《流通マネジメント科》 この学科のある学校

… 大河原商

流通ビジネスに関連する科目を中心とした学習内容が組まれ、多くの実習を通して販売の知識やコミュニケーション能力など、ビジネスの諸活動に適応できる力を身に付けます。



実習風景(大河原商)

《情報システム科》 この学科のある学校…大河原商

様々な情報を処理し活用できるよう、特にコンピュータに関する知識と技術を学び、高度情報通信ネットワーク社会に対応する専門的な知識・態度を身に付けます。

《流通経済科》 この学科のある学校…一迫商



流通（販売やサービスなど）に関する分野で適切に対応できる知識や技術を学習するとともに、職業人としての接客マナーなどを学び、流通のスペシャリストを目指します。

《情報処理科》 この学科のある学校…一迫商

システムエンジニア、プログラマー、オペレーターなどの情報処理のスペシャリストを目指し、コンピュータやネットワークなどの技術をはじめ、情報処理に関する様々な分野で適切に対応できる知識や技術を学びます。

《OA会計科》 この学科のある学校…大河原商

簿記やパソコンに関する知識と技術を学び、OA（Office Automation）化社会に対応したビジネスに関する総合的な能力・態度を身に付けます。

《観光科》 この学科のある学校…松島

観光を学習素材とし、人と関わる体験的な学習を通して、「コミュニケーション能力」や「おもてなしの心」を身に付けます。観光を素材として基本となる知識・技能を学び演習を行う他、観光・ガイドなどに必要な英会話などを学習します。宮城学院女子大学や松島町と連携し、より実践的な力を養い、観光にとどまらず広くサービス業に携わる『人財』を育成します。



観光実践発表会（松島）

◆水産に関する学科

水産に関する学科では、漁業、船舶運航、水産食品などに関する分野で活躍するための基礎的・基本的な知識を学び、実習をとおして技術を身に付けます。

《水産に関する学科が設置されている学校》

水産に関する学科	設置高校
海洋総合科	宮城水産
産業経済科	気仙沼向洋
情報海洋科	気仙沼向洋

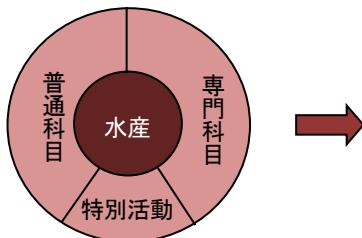


○ 主な学習内容

水産に関する学科で学習する内容は、次の6つの分野に分類することができます。

- (1) 海洋漁業分野：漁業や船舶運航等に関する学習をします。
- (2) 海洋工学分野：船舶の機関や機械類等に関する学習をします。
- (3) 情報通信分野：無線・有線通信や情報処理等に関する学習をします。
- (4) 資源増殖分野：魚のふ化や育てる漁業等に関する学習をします。
- (5) 水産食品分野：缶詰や練物など水産食品を中心に食品等に関する学習をします。
- (6) 共通的な分野：ダイビングやマリンスポーツなど水産や海洋の各分野に共通する学習をします。

水産の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
水産海洋基礎	課題研究	総合実習	海洋情報技術
水産海洋科学	漁業	航海・計器	船舶運用
船用機関	機械設計工作	電気理論	移動体通信工学
海洋通信技術	資源増殖	海洋生物	海洋環境
小型船舶	食品製造	食品管理	水産流通
ダイビング	マリンスポーツ		

(学校によって科目に若干の違いがあります。)

○ 卒業後の進路

学習した専門知識を生かし、漁業、海運、水産食品などの水産業・海洋関連産業を中心に、様々な分野で全国に就職しています。また、水産関連大学等への進学も可能です。

○ 専攻科への進学

卒業後、さらに専門的な知識・技術を深め海技士（航海・機関）や通信関係の資格取得などのための学習をします。

- (1) 海洋技術類型航海コース、漁業科（2年課程） … 宮城水産、気仙沼向洋
- (2) 海洋技術類型機関コース（2年課程） … 宮城水産
- (3) 無線科（1年課程） … 気仙沼向洋

○ 水産に関する学科において取得可能な資格

- | | | |
|------------------|---------------|-------------------|
| ○四級・五級海技士（航海・機関） | ○第一級海上特殊無線士 | ○危険物取扱者 |
| ○ボイラー技士 | ○一級・二級小型船舶操縦士 | ○日商ワープロ技能検定 |
| ○一級潜水技術検定 | ○ガス・アーク溶接 | ○H A C C P 基本技能検定 |
| ○潜水士 | ○エンジン技術検定 | ○食品技能検定 |
| ○船舶局無線従事者証明書 | ○栽培漁業検定 | ○調理師 |
| ○第四級海上無線通信士 | ○漁業技術検定 | など |

《海洋総合科》 この学科のある学校…宮城水産

航海技術、機関工学、生物環境、フードビジネス、調理の5つの分野を1つにまとめた総合的な学科です。水産・海洋に関する学習を幅広く学習することができます。また、興味・関心及び進路希望により2年次から各分野を専門的に学習することができます。



海洋総合科（宮城水産）

《産業経済科》 この学科のある学校…気仙沼向洋



食品を総合的にとらえ、食品全般に関する製造、栄養、環境、食の安全などについて幅広く学習します。また、食品の製造から加工、販売に至るまでの流通の仕組みやビジネスなど、食品産業全般についての学習をすることができます。

《情報海洋科》 この学科のある学校…気仙沼向洋

情報電子類型と海洋類型との分野を併せ持った学科で、コース選択により情報・電子または、海洋に関する学習をすることができます。



長期航海実習（気仙沼向洋）

◆家庭に関する学科

家庭に関する学科では、将来、生活産業に関わる職に就き活躍できるように、衣食住、家族・保育、福祉についての基礎的・基本的な知識と技術を学びます。

《家庭に関する学科が設置されている学校》

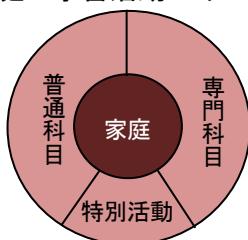
家庭に関する学科	設置高校
家政科	名取、亘理、松山

○ 主な学習内容

各学校とも普通科目とともに専門科目を学習します。専門科目は20科目あり、共通で学ぶ「生活産業基礎」では、生活と産業との関わりや生活に関連する職業について学び、「課題研究」では、学科のまとめの学習として、家庭の各分野の課題を自ら設定し、その解決を図ることで様々な課題解決能力を育てます。その他、「フードデザイン」「子どもの発達と保育」「生活と福祉」「ファッショング造形基礎」などの、学校ごとに選択した専門科目があり、いずれも実験・実習など体験的な学習を多く取り入れ分かりやすく学ぶことができます。

また、より専門性を深めるため、『被服』、『調理』、『福祉』または『保育』の3コースを設け、資格取得に挑戦し、進路の目標達成を目指しています。授業で学んだ成果を文化祭や家庭科発表会で発表しており、特にファッショングショーは、地域の方々から喜ばれ高い評価をいただいています。

家庭の学習活動のイメージ



学習する専門科目（例）			
生活産業基礎	課題研究	生活産業情報	消費生活
保育基礎	保育実践	生活と福祉	服飾文化
ファッショング	ファッショング	ファッショング	服飾手芸
造形基礎	造形	デザイン	
フードデザイン	食文化	調理	栄養
食品	食品衛生	公衆衛生	総合調理実習

(学校によって科目の選択に若干の違いがあります。)

○ 家庭に関する学科におけるその他の学習活動

【学校家庭クラブ活動】

学校や地域の生活の充実向上を図るために、個人では解決できない問題について取り上げ、家庭科の学習で得た知識や技術を生かしてグループで協力しながら行う実践活動です。東北大会や全国大会での発表や、アメリカのクラブ員との交流派遣などもあります。

【全国高等学校家庭科技術検定】

被服（和服・洋服）、食物、保育（音楽リズム表現技術・造形表現技術・言語表現技術・家庭看護技術）について、全国統一の問題による4級から1級までの筆記と実技の検定試験を行っています。この検定に合格すると、知識や技術が身に付き、将来の職業に役立てることができます。

○ 卒業後の進路

卒業後は、高校で学習した専門知識を生かし就職する人、家政・食物・服飾・保育・福祉・看護系などを中心に大学・短大・専門学校に進学する人などがあり、進路は多岐にわたります。

○ 学習の様子



◆看護に関する学科

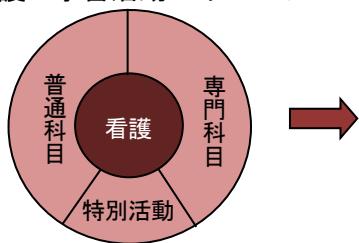
看護に関する学科では、将来看護職として活躍できるように、5年間をとおして、病院などでの実習を多く取り入れ、医療に関する基礎的・専門的な知識と技術を学びます。

《看護に関する学科が設置されている学校》

看護に関する学科	設置高校
看護科	白石

○ 主な学習内容

看護の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
基礎看護	人体の構造と機能	疾病の成り立ちと回復の促進	健康支援と社会保障制度
成人看護	老年看護	小児看護	母性看護
精神看護	在宅看護	看護の統合と実践	看護臨地実習
看護情報			

この学科で学ぶ専門科目には、「基礎看護」「人体の構造と機能」「疾病の成り立ちと回復の促進」「健康支援と社会保障制度」「成人看護」「老年看護」「小児看護」「母性看護」「精神看護」「在宅看護」「看護の統合と実践」「看護臨地実習」「看護情報」の13科目があります。特に「看護臨地実習」は、学校以外の臨床の場で、患者さんや医療スタッフと関わりながら、必要な知識や技術を、体験を通して学ぶため、時間数も多く設定されており、看護職を目指す人にとって重要な科目となります。

県内では看護に関する学科のある学校は1校で、現在、**看護師の資格を取得する最短のコース**になり、高校3年間と専攻科2年間の**5年間を通して**学びます。高校の3年間は普通科の生徒と一緒に学校生活を送り、看護の基礎を学び、高校卒業の資格が与えられます。その後さらに、専門性を深めるため専攻科に進んだ生徒は、2年間専門科目を中心に学び、**看護師国家試験の受験資格**が得られ、卒業後はさらに、保健師学校や助産師学校への進学も可能です。

○ 卒業後の進路

高校卒業後ほとんどの生徒は専攻科に進みます。右の表は専攻科の進路状況です。参考にしてください。

専攻科	令和2年度	令和元年度	平成30年度
就職（病院）	35名	33名	31名
進学	4名	5名	4名
その他	0名	0名	0名
修了生合計	39名	38名	35名
※看護師国家試験合格者	100%	97.4%	100%

○ 学習の様子



看護研究発表会（白石）



看護科授業（白石）

◆福祉に関する学科

福祉に関する学科では、将来福祉関連の職業に就き活躍できるように、介護福祉施設での校外実習を多く取り入れ、介護・福祉に関する基礎的・専門的な知識と技術を学びます。

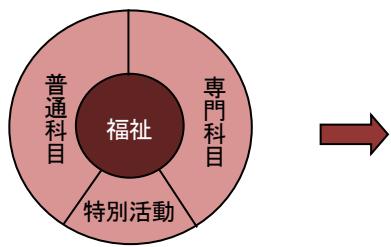
《福祉に関する学科が設置されている学校》

福祉に関する学科	設置高校
福祉科	登米総合産業



○ 主な学習内容

福祉の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
社会福祉基礎	介護福祉基礎	コミュニケーション技術	生活支援技術
介護過程	介護総合演習	介護実習	こことからだの理解
福祉情報			

この学科で学ぶ専門科目には、「社会福祉基礎」「介護福祉基礎」「コミュニケーション技術」「生活支援技術」「介護過程」「介護総合演習」「介護実習」「こことからだの理解」「福祉情報」の9科目があります。特に「介護実習」では、地域の介護福祉施設での校外実習を行い、学校以外の多様な介護の場において、サービス利用者や施設スタッフと関わりながら、適切で安全な介護を行うために必要な知識と技術を、体験を通して学びます。時間数も多く設定されており、社会福祉に関する仕事を目指す人にとって重要な科目となります。

福祉科については、平成27年度に県内の公立高校で初めて開設された学科です。社会福祉に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、高校3年間の学習で介護福祉国家試験の受験資格が得られ、合格できる力を養います。

○ 卒業後の進路

卒業後は、介護福祉士として介護福祉施設や障害者施設等で働くことを目指したり、進学して看護師、理学療法士、保育士等を目指すこともできます。



福祉科	令和2年度
卒業生数	26名
就職（福祉関係）	12名
就職（医療系）	1名
進学	13名
※介護福祉士国家試験合格率	92.3%

◆理数に関する学科

問題を発見してその解決を図り、結論を得るまでの一連の過程を通して、生徒が自然科学について研究を行う方法や探究的な態度を身に付け、科学や数学における基本的な概念、原理・法則などについての系統的な理解を深めること。また、そのような概念等の理解の上に立ち、事象を科学的、数学的に考察し表現する能力と態度を育て、生徒自ら創造的な能力を高めることを目標とした学科です。

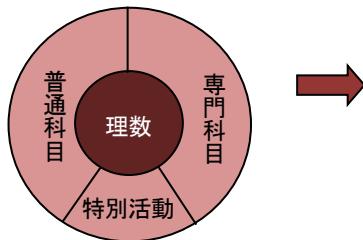
《理数に関する学科が設置されている学校》

理数に関する学科	設置高校
理数科	仙台第三、仙台向山、宮城第一※
理数探究科	宮城第一

※ 宮城第一の理数科は、R4年度入学生から理数探究科と国際探究科に変わります。

○ 主な学習内容

理数の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
理数数学 I	理数数学 II	理数数学特論	理数物理
理数化学	理数生物	理数地学	課題研究

(学校によって科目に若干の違いがあります。)

自然科学や数学における基本的な概念、原理・法則などについての系統的な理解を深め、科学的、数学的に考察し処理する能力を深く身に付け、自然科学や数学を研究する方法や態度を習得することによって、創造的な能力を高めることを目標として次のような学習をします。

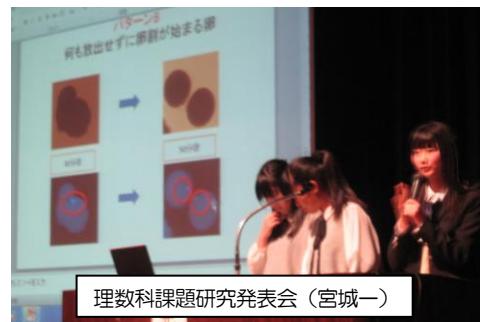
理科と数学以外の教科は、普通科と同様に学習します。理数科で学ぶ特色のある専門科目は、「理数数学 I」「理数数学 II」「理数数学特論」「理数物理」「理数化学」「理数生物」「理数地学」「課題研究」の8科目になります。

例えば、「理数数学 I」の内容は、中学校数学の学習内容を踏まえつつ、数学 I を中心に数学 II、数学 III 及び数学 A の内容の一部を系統的かつ発展的に学習します。「理数数学 II」は、「理数数学 I」の基礎の上に立って、理数に関する学科の特色が生かされるようにしています。おもに数学 II 及び数学 III と数学 B の内容の一部を学習します。

なお、「理数数学 I」と「理数数学 II」は、必ず学習します。

また、「理数物理」は、中学校理科での学習内容の基礎の上で、物理基礎と物理に発展的内容を加えた学習をします。「理数化学」「理数生物」「理数地学」の3科目も、それぞれ同様の形態で学習します。

なお、理科の専門科目は、3科目以上学習します。上記の理数科の専門科目のそれぞれにも「探究活動」という項目がありますが、これとは別に独立した「課題研究」という科目を設定しています。年間を通して各自が好奇心や探究心をもって主体的に実験や観察を行うことで、科学的に探究する能力を育成します。研究活動の成果についての発表会として、理数科を設置している3校に多賀城高校を加えた4校で課題研究発表会を実施しています。



理数科課題研究発表会（宮城一）

スーパーサイエンスハイスクール (SSH)

現在、県内には、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクールに指定されている高校が4校あります。平成29年度に仙台第一高校と仙台第三高校、平成30年度に多賀城高校、令和元年度に古川黎明中学校・高等学校が指定され、理数科目を中心に特徴ある学校設定科目の授業が行われています。

○ 卒業後の進路

理数科からは、理学、工学、医学、歯学、薬学、農学、水産学、教育学（理系）、情報学、看護学等の理系学部に進学する例が多くなっています。

○ 学習の様子



◆体育に関する学科

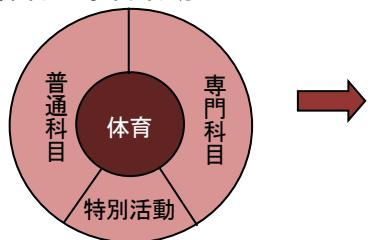
スポーツ実践等を通して、心身ともに健全な人間育成を目指し、その専門的な理解と高度な技能修得から、スポーツの振興発展に寄与できる資質や能力を育てることをねらいとした学科です。

《体育に関する学科が設置されている学校》

体育に関する学科	設置高校
体育科	柴田
スポーツ科学科	利府

○ 主な学習内容

体育の学習活動のイメージ



学習する専門科目				
スポーツ概論	スポーツⅠ	スポーツⅡ	スポーツⅢ	スポーツⅣ
スポーツⅤ	スポーツⅥ	スポーツ総合演習	専攻実技	

(学校によって科目に若干の違いがあります。)

この学科の専門科目としては、座学を中心の「スポーツ概論」、様々な種目を体験することでスポーツの幅が広がる「スポーツⅠ～VI」、所属する運動部と同じ競技種目を学ぶ「専攻実技」、またスポーツに関する課題研究を行う「スポーツ総合演習」があります。



○ 卒業後の進路

卒業後は専門性を活かして体育系の大学に加え、その他様々な学部・学科をもつ大学・短大、専門学校へ進学しています。また、就職する生徒もおり、進路は多岐にわたります。

○ 学科の特徴

《体育科》 この学科のある学校…柴田

学力の向上と、専門種目の競技力の向上を通して、スポーツ振興に寄与できる人材、学力と競技力を兼ね備えたスポーツエリートの育成をねらいとしています。大学教授やスポーツトレーナー等の外部講師による講義や実技指導等（テーピング、メンタルトレーニング等）の集中講義も開設しています。



《スポーツ科学科》 この学科のある学校…利府

スポーツを科学的に分析する力を養い、一人一人がスポーツを通して、生涯にわたって健康に生きていくための適切なアドバイスができる人材を育成します。スポーツドクターや大学教員等によるスポーツ医学や運動生理学、スポーツプログラミングや福祉関連の科目などを設定し、時代のニーズに合わせた新しいタイプの体育指導者の育成をねらいとしています。また、救命講習やコンディショニング講習などの講座も実施しています。



◆美術に関する学科

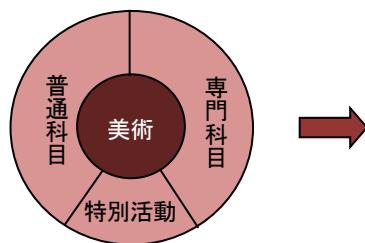
美術に関する専門的な学習を通して、美的体験を豊かにし、感性や創造的な表現と鑑賞の能力を高めるとともに、美術文化の発展と創造に寄与する意欲と態度を養うことをねらいとしています。

《美術に関する学科が設置されている学校》

美術に関する学科	設置高校
美術科	宮城野

○ 主な学習内容

美術の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
美術史	素描	構成	絵画
彫刻	ビジュアル デザイン	クラフト デザイン	映像表現

この学科で学習する特色ある専門科目の中で、「美術史」、「素描」及び「構成」は、原則としてすべての生徒が学習することになっています。主な専門科目の学習内容は次のとおりです。

「**美術史**」：日本の美術、東洋の美術、西洋の美術、美術文化などを学習します。

「**素描**」：デッサン、スケッチ、表現材料などを学習します。

「**構成**」：形体・色彩、材料、平面構成・立体構成などを学習します。

「**絵画**」：日本画、水彩画、油彩画、漫画・イラストレーション、その他の絵画などを学習します。

「**彫刻**」：彫造、塑造、その他の彫刻及び立体造形などを学習します。

「**ビジュアルデザイン**」：デザインの基礎、平面・立体デザイン、空間デザイン、図法・表示法などを学習します。

「**クラフトデザイン**」：デザインの基礎、図法・製図、工芸、プロダクトデザイン、伝統工芸などを学習します。

「**映像表現**」：機材・用具・材料の知識及び使用技術、企画・構成・演出、編集・合成・加工などを学習します。

○ 卒業後の進路

卒業後は、全国各地の芸術系の学部をもつ国公立大、私立大、短大や専門学校への進学などはもちろんですが、美術系以外の学部にも進学しており、進路は多岐にわたります。

○ 学習の様子



◆英語に関する学科

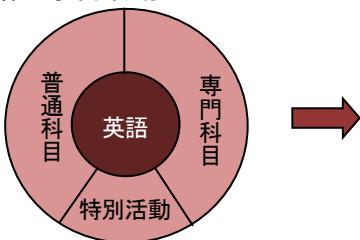
英語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や相手の意向などを理解したり自分の考えなどを表現したりする実践的コミュニケーション能力を養うことを目指している学科です。

《英語に関する学科が設置されている学校》

英語に関する学科	設置高校
英語科	仙台東、泉

○ 主な学習内容

英語の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
総合英語Ⅰ ディベート・ディスカッションⅡ	総合英語Ⅱ エッセイ・ライティングⅠ	総合英語Ⅲ エッセイ・ライティングⅡ	ディベート・ディスカッションⅠ

(学校によって科目に若干の違いがあります。)

この学科で学ぶ特色ある専門科目としては「総合英語Ⅰ」「総合英語Ⅱ」「総合英語Ⅲ」「ディベート・ディスカッションⅠ」「ディベート・ディスカッションⅡ」「エッセイ・ライティングⅠ」「エッセイ・ライティングⅡ」があります。

例えば「総合英語」は、聞くこと、読むこと、話すこと[やりとり、発表]、書くことについて総合的な活動を行う英語科の基礎科目です。また、「ディベート・ディスカッション」では、日常的な話題や社会的な話題について、資料を活用したり、論点を整理したりして他者の意見に適切に応じたりするディスカッションをする活動をします。「エッセイ・ライティング」では、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え方、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫しながら複数の段落からなる文章で詳しく書いて表現する能力の向上を目指します。

上記のような科目に加え、各学校が設定する科目をとおして、異なる文化を持つ人々と積極的にコミュニケーションを図るための能力や態度の基礎を養い、外国の事情や異文化について幅広く学習します。

○ 卒業後の進路

卒業後は語学・文学・国際学系の大学はもちろんのこと、その他様々な文系学部・国際的学科をもつ大学・短大、専門学校へ進学しています。また、就職する生徒もいます。

○ 学習の様子



◆災害科学に関する学科

自然災害を科学的にとらえる知識や技能を身に付けること、課題発見能力や課題解決能力等の能力を育み、「命とくらしを守る」未来の創造者を育てることを目標とした学科です。

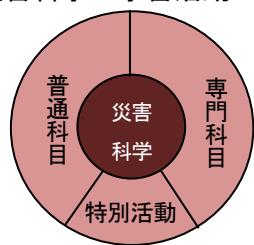
《災害科学に関する学科が設置されている学校》

災害科学に関する学科	設置高校
災害科学科	多賀城

○ 主な学習内容

持続可能な社会づくりの担い手を育む教育（E S D）の考え方を取り入れながら防災・減災の考え方を切り口とした自然科学、社会科学に関する教科科目のほか、「安心・安全につながる防災教育」、「災害を科学的に理解する自然科学教育」、「防災・減災の観点からの国際理解教育」及び「課題研究」など幅広く学習します。

災害科学の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
くらしと安全 A	くらしと安全 B	自然科学と災害 A	自然科学と災害 B
情報と災害	社会と災害	実用統計学	科学英語
倫理と国際社会	生命環境学	科学技術と災害	課題研究基礎
課題研究			

○ 卒業後の進路

大学等への進学を目指します。上級学校においては災害科学科で身に付けた学びの手法を活かし、自然環境、災害への備え、都市計画学、心理学などをより深く学び、研究者や技術者、教育者、看護師といったスペシャリストを目指します。



◆国際関係に関する学科

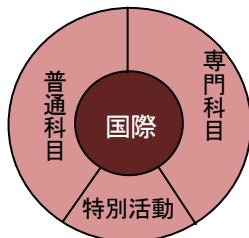
国際理解教育や外国語に関する専門科目を学び、国際社会に生きる人間として必要な資質やグローバルな視点を身に付け、現代の国際社会が抱える様々な課題を解決する力を養うことを目指している学科です。

《国際関係に関する学科が設置されている学校》

国際関係に関する学科	設置高校
国際探究科	宮城第一

○ 主な学習内容

国際関係の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
English Academics		Advanced English Expression	
国際言語探究	国際地理探究	国際日本史探究	国際世界史探究
国際政治経済			

※ 宮城第一における学校設定科目の名称（予定）

この学科（宮城第一高校）で学ぶ特色ある専門科目としては「English Academics」「Advanced English Expression」「国際地理探究」「国際日本史探究」「国際世界史探究」「国際政治経済」があります。

例えば「English Academics」は、自然科学の事象や人文社会科学における諸課題に関する英文を多読・読解し、諸科学に用いられる表現・語彙を習得し英語による理解力・表現力を向上させます。「Advanced English Expression」は探究学習の成果を英語によって表現し、口頭発表や意見交換・討論などを協働的に行い、より実践的な英語活用能力を養うことを目標とします。その他の専門科目の特徴は次のとおりです。

- 「国際言語探究」：国際交流の場において求められる多様性を踏まえた視点に基づいた思考力、判断力、表現力を身に付けます。
- 「国際地理探究」：地理に関わる社会的事象の見方・考え方を働きかせ世界と日本の諸課題や海外の学校と交流しながら比較を行います。
- 「国際日本史探究」：我が国の歴史の展開に関わる事象を踏まえ日本の諸課題や歴史観を海外の学校と交流しながら比較を行います。
- 「国際世界史探究」：諸外国がどのような歴史的経緯をたどりながら今日の自国の歴史観や社会的な取り組みに至っているのか、海外の学校と交流しながら比較を行います。
- 「国際政治経済」：我が国の政治制度・経済体制と諸外国の政治制度・経済体制を踏まえて現代社会の諸課題を海外の学校と交流しながら比較を行います。

③ 総合学科

自分自身で学習する科目を選択し、普通教科、専門教科を総合的に学習するというスタイルの学科です。「産業社会と人間」等、将来の職業選択を視野に入れ、自らの進路への自覚を深める学習や、個性を生かし、主体的に学ぶことの楽しさや成就感を養う学習を重視しています。



《総合学科を設置している学校と系列等》

設置高校	系 列 等
村田	言語・自然科学、介護福祉、商業実践、機械・自動車
伊具	農学、機械、情報、福祉
宮城野	人文、理数、美術 ※ R4年度の入学者選抜から募集停止
小牛田農林	自然科学、人文社会、情報ビジネス、健康福祉
迫桜	人文国際、自然科学、福祉教養、情報科学、エンジニアリング、アグリビジネス
本吉響	進学教養、産業情報、生活表現、人間環境
石巻北	食農、家庭、経済、教養、進学

○ 総合学科の特徴と系列



総合学科では、上記で述べたような考え方から、選択科目を多く設置しています。

しかし、選択科目の多さは科目選択の難しさにもつながります。そこで、科目選択に関するガイダンス等を充実させるとともに、いくつかの「系列」を設けている学校もあります。

「系列」とは、体系性や専門性をもった相互に関連する教科・科目のグループ（総合選択科目群）のことでのことで、進路や資格取得等に合わせた学習ができるようになります。

また、「自由選択科目」は、「総合選択科目群」の性格とは異なる科目で、生徒が自由に選択履修できるよう必要に応じて開設するものです。

このように、総合学科では多くの選択科目の中から、みなさん一人ひとりが、進路目標や興味関心に応じて科目を選択することになるので、少人数クラスで学習することが多くなり、充実した授業が受けられます。

なお、総合学科では、生徒の個性を生かした主体的な学習を重視することからも、「単位制」をとっています。

○ 「産業社会と人間」

総合学科で、1年次に学習する科目です。現代の産業社会への理解を深め、自分の進路を確かなものにするための科目で、総合学科の基礎になる特徴的な科目です。就業体験等の体験的な学習や調査・研究をおして、次のようなねらいで開設されています。

- ① 社会生活や職業生活に必要な基本的能力や態度及び望ましい勤労観、職業観を育てる。
- ② 日本の産業の発展と、それがもたらした社会の変化について考察する。
- ③ 自己の将来の生き方や進路についての考察及び各教科・科目の履修計画をつくる。



ライフプラン発表会（村田）

○ 卒業後の進路

幅の広い進路選択が可能であることを大きな特徴としている学科ですので、卒業後の進路は様々です。他の学科と比べ、自分の進路や興味・関心に合わせて学習する科目を選択し、自分の時間割をつくることができます。そのため、しっかりととした目的意識をもち、学校生活を送ることが大切になります。



農業実習（伊具）



授業風景（福祉）（本吉響）



保育所実習（石巻北）



リサイクル体験（小牛田農林）

公立高校 部活動一覧【運動部】

◎:男女あり ○:男子のみ ◇:女子のみ

学校名	硬式野球	軟式野球	ソフトボール	バレー・ボール	バスケットボール	ハンドボール	硬式テニス	ソフトテニス	卓球	バドミントン	サッカー	ラグビー	陸上	体操	新体操	水泳	山岳・ワングル	ウエイトリフティング	柔道	剣道	弓道	空手	アーチェリー	スキ	フェンシング	その他の部活動		
																										同好会(同)	愛好会(愛)	※男女ありの◎、部は省略
1 白石	○		◇	○	○			○	○	○	○			○		◇	○	○	○	○	○	○	○	○			ダンス(同), 新体操男子(同)○	
2 白石／七ヶ宿									○	○	○			○														
3 蔵王	○								○	○				○													バレーボール(愛), ゲートボール(愛)	
4 白石工	○		○	○	○			○	○		○	○		○		○	○		○	○	○			○				
5 村田	○		◇	○				○	○	○	○			○				○	○	○	○							
6 柴田農林	○		○	○				○	○	○	○					○	○	○	○							ボクシング		
7 柴田農林／川崎校				○				○	○					○														
8 大河原商	○		◇	○				○	○	○				○														
9 柴田	○		◇	○	○			○	○		○			○	○			○	○	○						水球・水泳		
10 角田	○			○	○			○	○	○	○			○						○	○	○	○					
11 伊具	○		○	○				○	○	○				○				○	○	○								
12 名取	○		◇	○	○			○	○	○	○			○		○		○	○	○								
13 名取(定)				○				○	○					○														
14 名取北	○		◇	○	○	○	○		○	○	○			○		○			○	○	○							
15 亘理	○			○	○			○	○	○	○			○				○	○									
16 農業	○		○	○				○	○	○	○			○				○	○	○	○				ボクシング, 相撲			
17 仙台一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	フットサル, ヨット, 少林寺拳法, 応援団		
18 仙台二華		◇	◇	○	◇			○	○	○	○			○		◇	○	○	○	○	○							
19 仙台三桜		◇	◇	○	◇			○	○	○				○		○	○	○	○	○	○				フットサル(同)			
20 仙台向山	○		○	○	○	○	○		○	○	○			○		○		○	○	○	○							
21 仙台南	○		◇	○	○	○	○	○	○	○	○			○		○		○	○	○	○	○	○	○	○			
22 仙台西	○		◇	○	○	○		○	○	○	○			○				○	○									
23 仙台東	○		◇	○	○	○		○	○	○	○			○		○			○									
24 宮城工	○		○	○	○	○		○	○	○	○			○		○		○	○	○	○	○						
25 仙台工	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○		○		○		○	○	○	○	○						
26 仙台工(定)			○	○				○	○					○				○										
27 仙台二	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	ヨット, 合気道			
28 仙台三	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
29 宮城一		◇	◇	◇	◇	○	◇	○	○	○	○		○		◇	○	○	○	○	○	○	○			男子バスケットボール(愛)			
30 宮城広瀬	○		◇	◇	○	○		○	○	○	○			○				○	○									
31 泉	○	○	◇	○	○		○	○	○	○	○			○		◇			○	○								
32 泉松陵	○		◇	◇	○	○		○	○	○	○			○				○	○									
33 泉館山	○		◇	○	○	○	○	○	○	○	○			○		○		○	○	○								
34 宮城野		サークル: サッカー, バレー・ボール, 水泳, バスケットボール, バドミントン, テニス, 宮城野ダンス, ソフトボール																										
35 仙台	○	○	◇	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○			
36 仙台商	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○	自転車競技○			
37 塩釜	○		◇	○	○	○		○	○	○	○			○		○		○	○	○	○				少林寺拳法, ポート, ヨット			
38 多賀城	○		◇	○	○		○	○	○	○	○			○		○		○	○	○	○							
39 松島	○		◇	◇	○		○	○	○	○	○			○		○		○	○	○	○							

公立高校 部活動一覧【運動部】

◎:男女あり ○:男子のみ ◇:女子のみ

	学校名	硬式野球	軟式野球	ソフトボール	バレー・ボール	バスケットボール	ハンドボール	硬式テニス	卓球	ソフトテニス	パドミントン	サッカー	ラグビー	陸上	体操	新体操	水泳	山岳・ワングル	ウエイトリフティング	柔道	剣道	弓道	空手	アーチェリー	スキ	フェンシング	その他 同好会(同) 愛好会(愛)
40	利府	○		◇	◇	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◇	○			○	○				○		
41	黒川	○		◇	○	○		○		○	○	○		○			○	○	○	○	○	○				ゴルフ(同)	
42	富谷	○		◇	○	○	○	○	○	○	○	○		○						○	○						
43	古川	○		○	○	○	○		○	○	○	○		○			○	○		○	○				○		
44	古川黎明	○		◇	◇	○	◇		○	○	○	○		○		◇				○	○				○	なぎなた◇	
45	岩出山	○		◇	○			○	○	○			○							○							
46	中新田	○		◇	◇	○		◇		○	◇	○		○								○				カヌー	
47	松山			◇	○				○	○																	
48	加美農	○		○	○	○		○	○	○	○	○		○				○	○							相撲○	
49	古川工	○		○	○	○		○	○	○	○	○		○			○		○	○				○		自転車競技部	
50	古川工(定)	○		○	○	○			○	○			○						○	○							
51	鹿島台商	○			○			○	○	○	○	○		○					○							カヌー	
52	涌谷	○		◇	◇	○	◇		○	○	○	○		○			○			○							
53	小牛田農林	○		◇	○	○			○	○	○	○		○					○	○	○					自転車競技、相撲	
54	南郷				○			○	○				○													銃剣道	
55	佐沼	○		◇	○	○	◇		○	○	○	○		○			○		○	○						ポート	
56	佐沼(定)				○				○	○	○			○													
57	登米	○		◇	○			○	○	○	○	○		○												カヌー	
58	登米総合産業	○		○	○	○		○	○	○	○	○		○				○	○	○	○	○					
59	築館	○		○	○	○		○	○	○	○	○		○				○	○	○					ホッケー		
60	岩ヶ崎	○		○	○			○	○				○						○								
61	追桜	○		◇	○	○		○	○	○	○	○		○			○		○	○	○				ホッケー◇		
62	一迫商	○		◇	○			○	○				○					○	○	○					空手道(愛)		
63	石巻	○		○	○	○		○	○	○	○	○		○			○	○	○	○	○				ポート、ヨット		
64	石巻好文館	○		◇	○	○		○	○				○				○		○	○	○	○					
65	石巻西	○		◇	○	○		○	○	○	○	○		○					○	○							
66	石巻北	○		◇	○	○		○	○	○	○	○		○				○	○	○							
67	石巻北／飯野川							○	○				○														
68	水産	○			○			○		○		○		○			○		○	○	○	○				ヨット、相撲○、サッカー(愛)、ソフトテニス(愛)、バレーボール(愛)	
69	石巻工	○		○	○			○	○	○	○	○		○				○	○						ポート		
70	石巻商	○		◇	○	○		○	○	○	○	○		○				○	○	○					カヌー		
71	桜坂			◇	◇	◇		◇	◇	◇			◇					◇	◇	◇							
72	気仙沼	○	○	◇	○	○		○	○	○	○	○		○			○	○	○	○	○			○			
73	気仙沼(定)																										
74	志津川	○		◇	○			◇	○	○	○	○		○				○	○	○							
75	本吉響	○		○	○			○	○	○	○	○		○											剣道(愛)		
76	気仙沼向洋	○		○	○			○	○	○	○	○		○				○							ヨット、相撲○		
77	宮城二工	○		○	○			○	○	○	○	○		○				○	○								
78	貞山	○		○	○			○	○	○	○	○		○											ソフトテニス同好会(同)		

公立高校 部活動一覧【運動部】

◎:男女あり ○:男子のみ ◇:女子のみ

学校名		硬式野球	軟式野球	ソフトボール	バレー・ボール	バスケットボール	ハンドボール	硬式テニス	ソフトテニス	卓球	パドミントン	サッカー	ラグビー	陸上	体操	新体操	水泳	山岳・ワングル	ウエイトリフティング	柔道	剣道	弓道	空手	アーチェリー	スキーアンス	フェンシング	その他
79	田尻さくら	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ランニング（愛）, ダンス（愛）	
80	東松島	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
81	仙台大志	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

※男女ありの◎、部は省略

公立高校 部活動一覧【文化部】

◎:男女あり ○:男子のみ ◇:女子のみ

学校名	吹奏楽	合唱	器楽・管弦楽	音楽	美術	演劇	映画	茶道	華道	書道	写真	自然科学	物理	化学	生物	地学	芸術	英語・ESS	新聞	放送	社会	家庭	囲碁・将棋	パソコン・コンピュータ	JRC	その他 同好会(同) 愛好会(愛)	
	※男女ありの◎、部は省略																										
1 白石	◎	◎		○	○	○		○		○	○	○				○	○		○	○						マンドリン, 箏曲, 軽音楽, 手芸, 看護研究, イラスト(同)	
2 白石／七ヶ宿																											美術・CG, 折り紙・切り絵, ダンス, 音楽, 食文化, 自然探求, 写真・ビデオ, 水と森クラブ, 家庭科クラブ, 歴史探究, ペン習字
3 蔵王			○	○		○	○			○												○	○			手芸部	
4 白石工	○			○		○		○		○	○										○	○			機械, 電気, 建築, 工業化学, 設備工業, 軽音楽, 園芸(同)		
5 村田	○			○			○									○			○	○	○	○	○		機械・自動車		
6 柴田農林			○	○						○	○	○				○				○						農業科学	
7 柴田農林／川崎校																											総合文化, ボランティア
8 大河原商	○			○				○								○	○				○	○				簿記, ギター, 珠算・電卓, ワープロ, 科学, ペン習字	
9 柴田	○			○	○	○	○	○	○											○	○					サイエンス	
10 角田	○	○		○	○	○	○	○	○		○									○							
11 伊具	○			○						○	○										○					電気機械, 科学, 茶華手芸	
12 名取	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○					○	○		○	○					インタークト(同)		
13 名取(定)			○	○																○							
14 名取北	○			○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	ギター, コミック・イラストレーション, 奉仕活動		
15 亘理	○			○	○					○																情報処理, 簿記, 生活文化, 茶華道, 囲碁将棋(同), 書道(同), 科学(同), 軽音楽(同)	
16 農業	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○								○							科学, 和太鼓, 農業クラブ牛, 農業クラブ経営者クラブ, 測量(愛), 軽音楽(愛)	
17 仙台一	○	○	○		○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ギター, 鉄道研究, アマチュア無線, クイズ研究		
18 仙台二華			○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	調理, ギター, 被服, アニメ・漫画, フォークソング研究, クイズ研究(同)		
19 仙台三桜			○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	手芸, アニメ漫画研究, クッキング, ギター, 園芸, 映画研究(同)		
20 仙台向山	○			○		○		○		○	○					○	○								JRC(愛), 応援団, 生徒会執行部		
21 仙台南	○	○		○	○	○	○			○						○			○							軽音楽, 映画研究(愛), 音楽鑑賞(愛), クッキング(愛)	
22 仙台西	○	○		○		○		○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	漫画・アニメ, 家庭(同), 地域学習クラブ		
23 仙台東	○	○		○	○					○										○	○	○	○	○	英語海外文化・マジック・茶華道・文芸書道		
24 宮城工	○			○			○		○	○	○					○	○	○	○						自動車, 弱電, クラフトデザイン, 情報研究, 軽音楽, 化工, コミック・イラスト, 囲碁, 機械技術, ダンス, 電気技術(愛), 将棋(愛), 映像研究(愛)		
25 仙台工	○			○	○					○										○	○				自動車, 模型・動画, 建築倶楽部, 工業研究,		
26 仙台工(定)											○															自動車, レクリエーション(愛), 電気(愛)	
27 仙台二	○	○		○						○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	応援団, 軽音楽		
28 仙台三	○			○	○	○	○	○	○	○	○					○									語学, 数学, 新聞・文芸, 囲碁, 将棋, 生活科学, 書道(愛)		
29 宮城一		○	○		○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文学, 語学, 数学, 理化, ギター, 箏曲, 軽音楽, 漫画文化研究, ジャズダンス(◇), 競技かるた, バトントワリング, 映画研究(同), 野球観戦(同), JRC(愛), クイズ研究(同), ボードゲーム(愛), ハンドメード(愛)		
30 宮城広瀬	○			○	○					○	○	○				○			○	○	○	○	○	○	○	茶華道, 生活研究, 奉仕活動	
31 泉	○			○			○		○	○	○					○			○	○	○					園芸, 軽音楽(同), 応援団(チアリーディング◇)	
32 泉松陵	○			○	○	○	○	○	○	○	○					○			○	○	○					応援団・チアリーダー	
33 泉館山	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○					○			○	○	○						
34 宮城野	サークル: 軽音楽, 吹奏楽, 弦楽, 声楽, 箏曲, 美術, 被服, 手芸, 演劇・朗読, 写真, 文芸, 書道, 宮城野勉強会, イミテイト, コンピューター, 無人飛行機, お菓子作り研究会																										

公立高校 部活動一覧【文化部】

◎:男女あり ○:男子のみ ◇:女子のみ

学校名	吹奏楽	合唱	器楽・管弦楽	音楽	美術	演劇	映画	茶道	華道	書道	写真	自然科学	物理	化学	生物	地学	芸芸	英語・ESS	新聞	放送	社会	家庭	囲碁・将棋	パソコン・コンピュータ	JRC	その他 同好会(同) 愛好会(愛)	
35 仙台	◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	ダンス		
36 仙台商	◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					◎									珠算, ワープロ, 情報技術, 簿記研究, 商業情報, 園芸, 軽音楽, ダンス		
37 塩釜	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎				◎		◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	マンドリン, 手芸, ダンス, 琴, インターアクト(同)		
38 多賀城	◎	◎		◎							◎	◎				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	軽音楽, 茶華道, ボランティア(同)		
39 松島	◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎									◎	◎	◎	◎	◎	料理, イラスト, ボランティア, ダンス, 軽音楽(愛)		
40 利府	◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	ギター		
41 黒川	◎			◎				◎												◎	◎	◎	◎	◎	調理, ロボット研究, 囲碁・将棋(同), 茶道(同), 写真(同)		
42 富谷	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			◎	◎			◎	◎				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	ダンス, 茶華道, イラスト(同)	
43 古川	◎	◎		◎	◎					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	ほーむめいきんぐ		
44 古川黎明	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	ダンス, 吟詠剣詩舞(愛)		
45 岩出山	◎			◎	◎															◎	◎	◎	◎	◎	調理研究, 伝統文化, ボランティア, ダンス		
46 中新田	◎			◎																◎	◎	◎	◎	◎	◎	陶芸	
47 松山	◎									◎															◎	調理手芸部, 総合文化部	
48 加美農	◎			◎															◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	食農科学	
49 古川工	◎			◎	◎					◎	◎					◎		◎		◎	◎	◎	◎	◎	土木情報研究, 建築研究, 電気電子研究, 機械研究, 化学技術研究, 理科研究, 計数, ダンス		
50 古川工(定)																										電気研究, 機械研究	
51 鹿島台商																			◇	◎	◎	◎	◎	◎	◎	芸術, 軽音楽, 簿記	
52 涌谷	◎			◎			◎	◎												◎					◎		
53 小牛田農林	◎		◎							◎		◎	◎	◎	◎										◎	イングリッシュクラブ(愛), ホームメイキング(愛), ボランティアサークル野の花(愛), 茶道(愛)	
54 南郷																										総合文化(美術班・書道班・写真班), 園芸科学, 生活科学, 軽音楽	
55 佐沼	◎	◎		◎						◎					◎	◎									◎	茶華道, 箏曲, 軽音楽	
56 佐沼(定)																										ハンドメイド	
57 登米	◎			◎				◎																	◎	茶華道, 情報文化, 軽音楽	
58 登米総合産業	◎			◎						◎					◎			◎		◎					◎	農業, 機械工作, 電気工作, 情報研究, 福祉, 商業	
59 築館	◎			◎						◎															◎	料理研究, 軽音楽, 伝統文化, ボランティア(特設)	
60 岩ヶ崎	◎	◎		◎																◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	軽音楽, 科学
61 追桜	◎	◎		◎	◎					◎	◎				◎	◎				◎					◎	茶華道, 理工, 被服手芸, 調理	
62 一迫商				◎																						ワープロ, 商業研究	
63 石巻	◎			◎						◎		◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
64 石巻好文館	◎			◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	マンドリン, チアリーディング, 科学(同), 読書(同)	
65 石巻西	◎			◎	◎		◎			◎					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	野外活動, 軽音楽(愛)	
66 石巻北	◎			◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎									◎	◎	◎	◎	◎	園芸, 手芸, 商業経済, ボランティア, 総合文化		
67 石巻北／飯野川										◎					◎					◎					◎		
68 水産										◎															◎	※増殖研究, 調理研究, 水産資源調査, 情報無線研究, 機関(愛) ※令和2年度より部員募集は行わない	
69 石巻工	◎			◎			◎			◎						◎		◎							◎	電気, 軽音楽, 化学技術, 機会, 建築, 土木	
70 石巻商	◎			◎			◎	◎	◎	◎	◎					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	珠算, 簿記		

公立高校 部活動一覧【文化部】

◎:男女あり ○:男子のみ ◇:女子のみ

学校名	吹奏楽	合唱	器楽・管弦楽	音楽	美術	演劇	映画	茶道	華道	書道	写真	自然科学	物理	化学	生物	地学	芸芸	英語・ESS	新聞	放送	社会	家庭	囲碁・将棋	パソコン・コンピュータ	JRC	その他 同好会(同) 愛好会(愛)	
71 桜坂	◇ ◇			◇ ◇		◇ ◇ ◇ ◇ ◇							◇													商業研究◇, 家庭生活◇	
72 気仙沼	◎ ◎			◎ ◎		◎ ◎		◎ ◎					◎				◎ ◎ ◎									マンドリン, 軽音楽, ダンス, 社会福祉	
73 気仙沼(定)																											総合文化
74 志津川			◎								◎																
75 本吉響	◎			◎							◎ ◎					◎							◎			軽音楽(愛), ホームメイキング, ハンドインハンド, 農業(愛)	
76 気仙沼向洋										◎																	電波研究会, ハイテク, 軽音楽, VFC, KSC
77 宮城二工																											EV(電気自動車)
78 貞山				◎ ◎				◎					◎		◎		◎									ペン習字, 手しごと, 軽音楽, 文化研究, メカニカルトレーニング	
79 田尻さくら																											クッキング(愛), 課外学習(愛), JRC(愛), 書道(愛), 美術(愛), Voice Actor(愛), サバゲー(愛)
80 東松島	◎																										軽音楽, ボランティア, 箏曲, 手芸, ホームメイキング
81 仙台大志																		◎									軽音楽, イラスト&文学, 手芸, ダンス(愛), 数学(愛)

公立高校の全国募集に関する他道府県の状況

※各道府県教委への聞き取り、各県HP、実施要項、新聞記事などにより作成

道府県	実施校数	開始時期	実施校選定の基準・条件	選定校見直し	募集人員	実施要項への記載	通学区域変更	広報の方法	県の支援	その他
北海道	25	2009	・学校の裁量 ・農業と水産から開始。 専門科目が25単位以上履修できること ・普通科・総合学科にも広まつた。道内他地区への通学が困難or地域連携特例校 地域に絡む科目10単位以上履修できる	有 1年ご と希望 確認	5% (50%) (100%)	道外募集 専用要項 あり	無 (特例)	・道外からの出願に 係る募集要項あり ・各校	無	・推薦入試として実施 ・定員満たしていないなら、5%超も可 ・道による支援は行っていない
岩手県	9	2015	・市町からの働きかけがきっかけ ・町が寮を備え生活も責任を持って可	3年	新規導入 校は10%	特になし	無	・市町が主体 ・HP ・プラットフォーム	無	・実施校数を増やしている
秋田県	47	2005	全校	無	10%	有	無		無	・前期選抜においてのみ実施 ・特色ある教育活動を推進すること を目的として導入
山形県	2	2018	・外部有識者等からなる入試改善検討委員会 ・唯一学科2校、1学級4校のうち手を挙げた学校	5年に 1回、 2年か けて答 申	制限なし (ただし、 定員を超 えないこ と)	有	無 (特例)	・学校ごと ・県は他県に要項送付程度	無	
福島県	4	2002	・学区外入学緩和 ・中山間地での小規模校 ・帰還支援の面も	無	制限なし	有	規則施行細則 に記載	・市町が行う ・県は特になし	無	・当該高校の活性化に資する ・身元引受人がいること
茨城県	4	2008	・全国的に設置がない学科等 ・水産、林業の専門性	無	制限なし	有	無	・各校HP ・パンフレット	無	・入学日までに身元引受人がいること
栃木県	2	1999	・全国的に設置がない学科等 ・水産は淡水魚	無	普通校3名 程度、水産 校5名程度	有・別表	無	・各県に要項送付程度	無	
群馬県	4	1995	・学校・地域の要望	無	制限なし 組合立 高校1校 13% 13%	有 別表注釈	無	・各校HP	県事業で部屋 を借り上げ、 定額で生徒に 貸与	・下宿先を紹介
神奈川県	1	不明	・水産に関する学科を置く公立高等学校のない都道府県に居住する者が対象	無	制限なし	無 学校独自の要項に 記載	無	特になし	無	・水産に関する学科の特例と認識
新潟県	9	1999	・「魅力ある学校プロジェクト」のもと、県教委が選定 ・農業関係の学科	有 隨時 検討	制限なし	別表とし て記載	無	・全国応募のチラシ を作成し、各学校が 独自に県外で広報 活動を行う。隣接県 の商業施設にチラシ を置かせてもらう。	無	・2校において寮を設置 (金銭的な補助はない)
石川県	1	2008	・長尾東雲(演劇科) この特色ある学科を広めたい。	無	制限なし	該当校の み保護者 県内在住の 項目がない	無	・HP	無	・寮なし
山梨県	1	1982	・市立独自の取組でS57の校名変更の際にすでに県外募集を行っていた。 ・独自の入試 ・北杜市立甲陵(中高一貫)	無	1/3	独自入試	無	・県外(長野)中学校 への訪問 ・新聞広告	無	・寮有(男子40名) ・高等部120名のうち、40名が県外 枠。
長野県	2	1992	・学校再編 ・地域の支援体制	無	制限なし	特になし 県外から の受験要 項有	無	・学校HP	無	・地元の村が寮を完備(生徒負担 月額5万円) ・学校敷地内に公営塾(県内生徒 も可)
岐阜県	18	2018	・特色ある教育を行っている ・全国で活躍する部活動	希望した 学校につい て毎年 審査	・若干名 ・登録選手 数の半数 を超えない	有	無	・学校HP ・県HP ・リーフレット作成 ・隣県及び東京の新聞へ広告を2回	無	・県内に身元引受人が必要。(いい場合 は地元教委の教育長)
静岡県	1	2018	・2014年度から川根留学制度を始めたもの、過疎化の危機	無	10%	有 県外生徒 特別選抜	無	・学校HP ・パンフレット作成	無	・保護者負担額は、朝夕食付、光 熱水費込で3~4万円(川根本町 から補助金) ・寮あり
三重県	22	2019	・スポーツ特別枠選抜を実施する学校 ・全国大会に出場した硬式野球部をもつ学校 ・学校別協議会を設置している1学年3学級以下の学校 ・県内唯一の学科、コースまたは地域に唯一の職業学科を有する学校	5年 間、モ デル校 として 実施。 検証し て継続 かどうか が決定	5%	有	有	・学校HP ・地域・教育魅力化 プラットフォーム	地域・教育魅 力化プラット フォーム負担 金(2校)	・ケースによって、上限の5%を超 える場合もあり
滋賀県	1	2014	・学校再編(分校化を避ける) ・特色ある学科を設置 ・地域(協議会)の設置	無	12.5%	特になし	無	・学校HP	無	・寮あり(寮費を補助)学年3名程 度利用している ・地域支援協議会を通じて、市が宿 泊費・生活費を支援
京都府	2	2020	・人口減少地域 ・地域との連携 ・地域で活発な部活動	無	若干名	有	無	・学校HP ・学校パンフレット	無	・全国部活動特別入学者選抜とし て実施
兵庫県	1	2014	・特色ある学校(全国唯一の学科) ・地域の支援体制	無	50%	特になし 特例	無	・学校HP	無	・町が下宿代、家賃を補助 ・特色選抜として実施(別に定める)

公立高校の全国募集に関する他道府県の状況

※各道府県教委への聞き取り、各県HP、実施要項、新聞記事などにより作成

道府県	実施校数	開始時期	実施校選定の基準・条件	選定校見直し	募集人員	実施要項への記載	通学区域変更	広報の方法	県の支援	その他
奈良県	6	2015	・南部、東部の学校(地理的理由) ・地域との連携 ・特色ある学科(薬品化学科等)	無	10%	特になし	無	・各校HP ・県HP	無	・特になし
和歌山県	5	1校は2013 4分校はさらに前から	・分校 ・学校の希望(人口減) ・地域の支援体制	無	10%4校 30%1校	有 特例	無	・学校HP	無	・4分校には寮あり ・町が地域協議会を通じて支援事業を行っている
鳥取県	9	2016	・全校へ案内し、希望校のプレゼンをもとに決定(定員割れ学校が対象、推薦のみ)	有	5%	特になし	無	・学校HP ・プラットフォーム ・ラジオでPR	地域・教育魅力化プラットフォーム負担金 「下宿受入登録制度」を実施、受入先に定額補助金。負担金を支払い、私立高校学生寮を利用	・寮あり(数校) ・生活費支援
島根県	22	2011	・学校が希望し、条件が整った学校に対して教育委員会が許可する。	有	各学校で定める	有	有 割合などを記載	・教育委員会HP ・プラットフォーム	・しまね留学HPの保守・運営 ・パンフレット作成費 ・中学生と保護者を対象としたバスツアーや費用研修会費、プラットフォーム負担金	・寮完備、助成金を準備している学校もある(学校裁量)
広島県	7	2015	・小規模校(1学級) ・地域の支援体制(地域協議会)	有(毎年)	若干名	特になし	無 特例	・学校単位で実施 ・東京での説明会	無	・寮を整備している学校あり
山口県	1	2014	・教育委員会と学校との協議	無	10%	有	無	・学校HP ・高校教育課HP	無	・寮有り
徳島県	18	2016	そもそもは学校の魅力化に伴い、過疎地域から4校選んで、2年間試行→継続可の判断 ・委員会から指定 ・各学校からの希望	有 確認程度	20%	有	無	・学校HP ・県HP	無	・寮有り
愛媛県	13	2019	①学校(学科)の教育活動(部活動等を含む)に特色があり、全国募集することにより、志願生徒の増加が見込まれること。 ②全国募集に係る市町(地域)との連携が確立されている、あるいはされる見込みがあること。	・過去3年倍率0.80倍未満	枠は10%～30%の範囲で各校が定める	有	一部有	・パンフレット ・HP(動画)	無	・条件における市町(地域)との連携は、広報活動や住居等に関する支援・協力を想定。
高知県	9	1996	・充足率(かなり低い学校) ・小規模校	無	無	無 手引きにQ&Aとして記載	無	・地域・教育魅力化 ・プラットフォーム	無	親戚など身元引受人がいれば受験できる。学校が紹介してくれる場合もある。
福岡県	1		・久留米市・朝倉市・小郡市・大刀洗町が組織する一部事務組合の久留米市外三市町高等学校組合が運営	無	無		無		無	
長崎県	30	2013	・離島留学特別選抜は一本釣り ・島での学習の場を提供	過去3ヵ年の状況で定員を満たしていない場合は、上限が上る。	20名 4校 制限なし 1校	有	無	・県外での説明会(福岡・佐賀・東京・大阪) ・HP ・リーフレット作成 ・オープンスクール	無	・寮有り ・里親(下宿)は毎月3万円の補助(島外の生徒対象) ・離島留学特別選抜以外の全国募集は一家転住以外は保証人必要
熊本県	5	2018	・学校の希望による ・特色のある学科・コース(全国)(畜産、グリーンライフ、伝統建築)(宮大工を目指すコースなど)	有	全校に県外移5%あり 特例で認められれば、20%まで拡大可能	有	有 特例扱い	・パンフレットの配布	無	・詳細は各学校が定める募集要項等によって周知
大分県	1	2019	・県立三重総合高校・久住校が2019年度から単独校の「久住高原農業高校」となり、全国から農業を志す高校生を募集することとなった。 ・竹田市からの強い要望	無	30%	無 (別紙)	無		無	全国でも珍しい挑戦で、背景には農業者の高齢化や人口減少、地域の疲弊がある。地元の竹田市は寮を単独で整備するなどして協力。
宮崎県	1	2019	・地域との連携 ・要望	モデル校として継続して検証	20%	有	無	・地域・教育魅力化 ・プラットフォーム	無	・地元で下宿 ・身元引受人がいること
鹿児島県	58	2014	・小規模校、離島の活性化のために通学区域を撤廃した。離島の普通科(10校)または120名以下の定員の学校(10校)を対象に行っている。	無	制限なし	有	無	・地元の県人会でのポスター配布	無	・市町村単位での支援有

公立高校入学者選抜における県外からの募集に関する条件

※定員に関する記載がないところは、募集定員の範囲内

道府県	学校名及び条件等	
	21校（推薦による入学者の範囲の5%程度） 3校（定員の50%），1校（定員の100%）	
北海道 25	道内からの出願者が募集人員を満たしておらず、かつ、推薦入学者選抜における出願者数が推薦標準枠に達していない場合は、道内の出願者に影響が出ない範囲で、合格内定者数が推薦標準枠に達するまで受け入れることができる。	
岩手県 9	葛巻高校 (普通科80名)	葛巻町が取り組んでいる「くずまき山村留学生」の候補者となること。
	大迫高校 (普通科40名)	花巻市が取り組んでいる「高校生おおはさま留学生」の候補者となること。
	水沢農業高校 (農業科学科40名)	特色ある科目である「馬学」に対する強い関心をもち、明確な志願理由があること。
	種市高校 (海洋開発科40名)	全国で唯一の学科である「海洋開発科」に対する強い関心をもち、明確な志願理由があること。
	他、4校→各科4名	・定員は、一般入学者選抜の募集定員に含める。・普通科への志願者は「学区外」として扱う。・普通科以外の学科への志願者は「県外」（普通科における「学区外」と同様）として扱う。
秋田県 47	前期選抜では、全ての学校で実施している。 各学科の募集定員の10%を上限とする。	
山形県 2	入学定員に対して、割合は特に定めないが、志願者数の合計（推薦入選による合格内定者を含む）が入学定員を超えた場合は、原則として制限する。	
福島県 4	各高等学校の通学区域に保護者の代わりに志願者を監督、保護する者（身元引受人）が居住する場合においては、学区外から該当高等学校へ出願を認める。その場合には、学区内の志願者として取り扱うものとする。	
茨城県 4	該当の学科に対する目的意識が強く入学日までに身元引受人がいることを条件に、全国から出願できる。	
栃木県 2	他のいかなる公立高等学校にも併願していない旨の出身中学校長の証明書を添付することにより出願を受け付ける。（対象校は別表添付）	
	日光明峰高校（普通科）	アイスホッケー、スピードスケート競技での活躍を目指す者
	馬頭高校（水産科）	特別な要件はない。

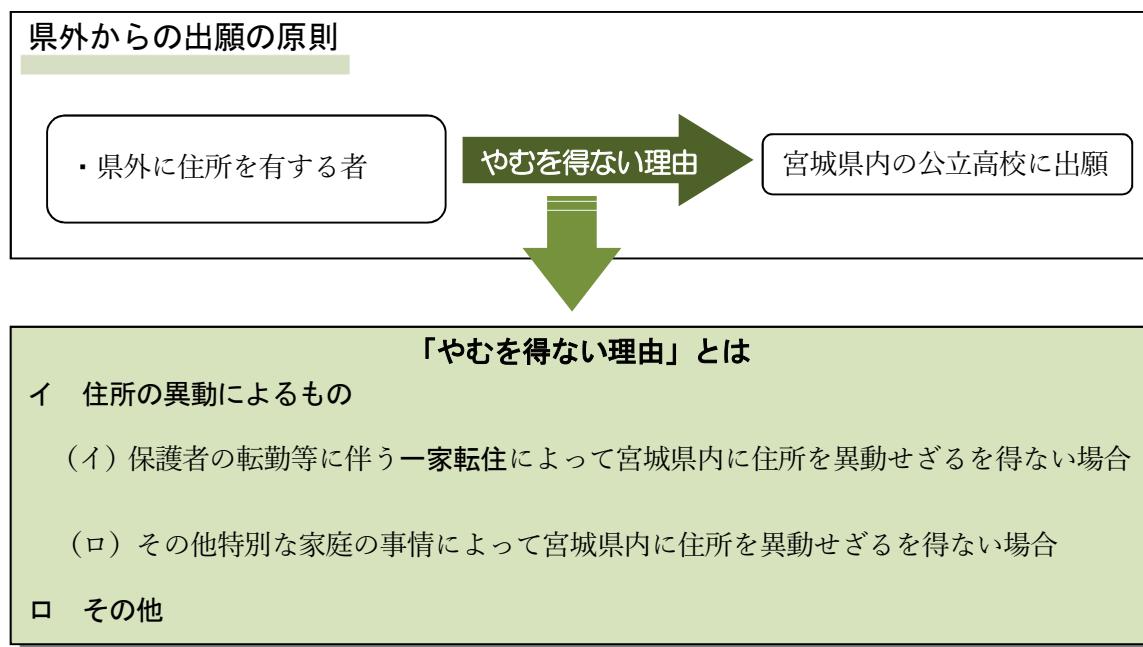
都道府県	学校名及び条件等	
群馬県 4	連携型選抜を実施し、要項には、注意書きとして、該当高校の欄に「全国募集とする」と記載	
	尾瀬高校	自然環境科のみ
	万場高校	第2学年において水産コースを希望する者
	嬬恋高校	スポーツ・健康コースにおいて、スケート実技を選択する者
	利根沼田学校組合立利根商業高校 各科12名	保護者が県外に居住する場合で、合格後は本校の生徒寮又は校長が認めた宿舎から通学する者
神奈川県 1	海洋科学高校	県外から県立海洋科学高等学校を志願する者で、原則として水産に関する学科を置く公立高等学校のない都道府県に居住する者
新潟県 9	<ul style="list-style-type: none"> ・該当の学科における学習活動に対する目的意識が高いこと ・親権を代行できる者が県内に得られること 	
石川県 1		
山梨県 1	40名	
長野県 2	飯山高等学校	スポーツ科学科へ志願を強く希望し、かつ入寮する者
	白馬高等学校	国際観光科へ志願を強く希望する者
岐阜県 11→18	各高等学校の入学定員とは別に定め（若干名），県教育委員会において決定し、別に発表する。特定の分野に関心・意欲があり、入学誓約書を提出することができる県外に居住する者。試験は、面接・小論文・実技及び自己表現の中から各学校が定めたものが加わる。県外の自宅から通学しても良い。※特定の分野には、特色枠と部活枠がある。	
静岡県 1	川根高校 定員の10%程度	県外生徒特色選抜として募集。 一般選抜と併願することはできない。
三重県 22	ア 14校 10%以内	入学者選抜でスポーツ特別枠選抜を実施する高等学校及び全国大会に出場した硬式野球部を有する高等学校 ・保護者が保証人を確保し、志願者が志願先高等学校の入学の期日までに、志願先高等学校の属する学区又は当該学区に隣接する学区に転入することが確実な者 ・当該部活動に入部する意志が確実な者
		イ 9校 10%以内
		学校別協議会を設置している1学年3学級以下の高等学校 保護者が保証人を確保し、志願者が志願先高等学校の入学の期日までに、志願先高等学校の属する学区又は当該学区に隣接する学区に転入することが確実な者
	ウ 2校 アと重複 募集定員はアに含む	県内唯一の学科・コースまたは地域に唯一の職業学科を有する高等学校 保護者が保証人を確保し、志願者が志願先高等学校の入学の期日までに、志願先高等学校の属する学区又は当該学区に隣接する学区に転入することが確実な者

都道府県	学校名及び条件等	
滋賀県 1	信楽高校 5名以内	他府県から志願する者で、信楽地域の伝統産業に関わるセラミック・デザインに強い興味・関心があり、将来に対する目的意識が明確な者
京都府 2	北桑田高校 普通科 3人以内 京都フォレスト科 3人以内	・保護者の住所が京都府の区域外にあること・入学後、自転車競技部、ワンダーフォーゲル部のいずれかに加入
	須知高等学校 普通科 4人以内 食品学科 2人以内	・保護者の住所が京都府の区域外にあること・入学後、ホッケー部に加入すること
兵庫県 1	県立村岡高校 40名以内	・本校を第1志望とする者・本校の特色ある教育を理解し、本校で学習する強い意欲を持っている者。・中学校の学習活動や特別活動に意欲的に取り組み、人文・自然科学分野、スポーツ分野に強い興味・関心がある者。・本校入学後、「地域アウトドアスポーツ類型」の学習に積極的に取り組み、深い学びを追求し、将来は、地域・社会の発展に貢献したいと考えている者。
奈良県 6	ア(ア) 指定する運動部に所属する。 4校	学科(コース)ごとに、募集人員の10%を上限とする。
	(イ) 学科(コース)を志願する。 1校	
	イ 上記以外	
和歌山県 5	県立十津川高校	寮生活をしながら十津川高校での学習を希望する。 普通科(木工芸・美術コース、ふるさと共生コース)
	大和高田市立高田商業高校 10名を上限とする。	ソフトテニス部に所属し、継続して活動する意欲がある者。
鳥取県 9	五條市立奈良県立五條高校 賀名生分校	募集人員を超えない限り上限はない。果樹を中心とした野菜・草花の生産技術などを、地元農家の協力のもと実習中心に学び、農業の担い手として学習成果を地域に返す意欲のある生徒。
	3校 各4名程度 2校 各12名程度	5校の高等学校を志願する場合、出願時に証明書を提出。(当該校以外の公立高等学校への非出願証明)
	若干名 【条件例】	各校の定めた条件による ・県外からの志願者については、部活動への加入を条件としている。 ・総合進学系列に進み(総合進学系列で学ぶ生徒は、原則として入寮します。)、将来、大学等の上級学校への進学を目指す者。などの記載

都道府県	学校名及び条件等	
島根県 22	定員は各学校で定める（指定の学校以外は4名以内）	島根県内に居住する確かな身元引受人（原則として、志願者の親族である祖父母、おじ、おば等）が必要。身元引受人がこれ以外の場合、当該高等学校長は身元引受人を認めて出願を許可する。
岡山県 8	科の第1学年募集定員の10%を超えない範囲において、高等学校長が県教育委員会の承認を得て設定する。ただし、第1学年募集定員が40人未満の科については、20%を超えない範囲で設定することができる。	・志願者及び保護者が県外に居住していること。・当該科に対して高い目的意識を持つこと。・令和2年4月7日までに、県内に保護者に代わる身元引受人が居住していること。ただし、県外に居住する保護者の下から通学する場合又は保護者の一人が志願者とともに県内に転住する場合は、身元引受人は不要である。
広島県 7	若干名	
山口県 1	周防大島高校 入学定員の10%以内	県外から入学させることができる人数は、原則として普通科、地域創生科ともに入学定員の10%に相当する人数以内とする。出願に当たっては、事前に山口県立高等学校入学志願承認申請手続が必要。
徳島県 18	①鳴門渦潮高等学校（体育科） 名西高等学校（芸術科） 募集定員の20%以内	志願者のみが徳島県内に転住を予定している場合（ただし、徳島県内に居住する保証人（保証人は、独立の生計を営む成年者で、保護者に代わって生徒を指導できる者とする。）が必要。）
	②5校 人数制限なし	
	③5校 5人以内	
	④7校 2人以内	
愛媛県 13	10%～30%以内	入学願書、受検票に「愛媛県立高等学校入学志願理由書」を添えて志願先高等学校長に提出する。対象校以外は、5%の枠内で。
高知県 8		親戚など身元引受人がいれば、「他の都道府県からの高知県公立高等学校入学志願者承認」を受けたうえで受検できる身元引受人制度を設けている。
福岡県 1		

都道府県	学校名及び条件等	
	1校 40名 3校20名程度 1校10名程度	離島留学特別選抜実施校の各学校が独自に定める要件に該当する者
長崎県30	それ以外 2名以内～24名以内	①保護者等の住所が本県にある者 ②入学時に保護者等が本県に居住する見込みの者 ③保護者等が志願学区内に転住できない場合、保証人を確保できている者 各学校の総募集定員の5%以内とし、その割合については、各学校からの申請に基づき、教育長が承認するものとする。ただし、直近3カ年における入学者数が総募集定員を充足していない場合、特別な場合を除き、1学年2学級以上の学校については、最大10%，1学年1学級の学校については最大20%を上限に入学を許可することができるものとする。 入学者選抜は調査書その他必要な書類のほか、当該高校が定めた検査（基礎学力検査、面接、プレゼンテーション、実技、作文・小論文から選択したもの）の結果を資料として選抜を行います
熊本県4	5%～20%以内	
大分県 1	30%	
宮崎県 1	飯野高等学校（普通科、生活文化科）各学科の募集定員の20%以内	(1)該当学科に対する目的意識が明確であること。(2)入学日までに、宮崎県内に身元引受人がいること。
鹿児島県 58	①離島にある高校 ②1学年3学級以下の普通科 ③全ての専門学科	

【参考】宮城県公立高等学校入学者選抜における県外受験のルール



【参考】県立高等学校の通学区域に関する規則（教育委員会規則）

第一条（趣旨）

県立高等学校（以下、「高等学校」という。）の通学区域については、この規則の定めるところによる。

第二条（通学区域）

高等学校の通学区域は、宮城県の全地域とする。

第三条（他都道府県に住所を有する者の取扱い）

他の都道府県に住所を有する者が宮城県の高等学校に就学しようとするときは、別に定める場合を除き、宮城県教育委員会の承認を得なければならない。

2 前項の規定により承認を得ようとする者は、次の各号に掲げる事項を記載した申請書に、その者の在学する若しくは卒業した中学校（義務教育学校を含む。以下同じ。）又はその者の在学する若しくは前期課程を修了した中等教育学校の校長の証明を付し、第四号に掲げる理由を証明するに足る書類を添付して提出しなければならない。

- 一 現住所、氏名及び生年月日
- 二 （卒業見込みの中学校の名称）
- 三 保護者の現住所及び氏名
- 四 高等学校への就学を必要とする理由